

令和 6 年度 事業実施報告書

令和 7 年 3 月 31 日現在

社会福祉法人

加古川市社会福祉協議会

目 次

1. 住民主体のお互いさまの地域づくり	・・・・・・P.1
1) 生活支援体制整備事業〈市受託事業〉	
2) ふれあいサロン支援事業	
3) 出前講座	
4) 支部活動への支援	
2. 認め合い、ささえあいの輪が広がる人づくり	・・・・・・P.9
1) ボランティア情報の発信	
2) ボランティア養成・研修	
3) コーディネート事業	
4) 活動基盤づくり事業	
5) 関係機関及び社協組織内での連携	
6) 福祉学習推進事業	
7) 社会教育・福祉教育推進員活動支援〈市教委との協働事業〉	
8) 市民福祉カレッジ	
9) 災害対応支援	
10) 障がい児・者及び団体へ支援	
11) 社会福祉活動助成金事業	
12) 子育て支援事業	
13) 児童・青少年活動支援	
14) 高齢者福祉活動支援	
3. 誰もが安心して相談できる支援ネットワークづくり	・・・・P.16
1) 成年後見支援センター事業〈市受託事業〉	
2) 日常生活自立支援事業〈県社協受託事業〉	
3) 生活福祉資金貸付事業〈県社協受託事業〉	
4) 独自の貧困対策支援事業	
5) 障がい者基幹相談支援センター事業〈市受託事業〉	
6) 計画相談支援事業（特定相談支援事業・障害児相談支援事業）	
7) 総合相談事業	

4. 社会福祉協議会の機能強化に向けた基盤づくり P.23

- 1) 組織体制の強化
- 2) 財源の確保と有効活用
- 3) 公的事業の積極的受託
- 4) 広報力の強化による社協活動のPR
- 5) 職員養成による組織力の強化
- 6) 地域福祉推進計画の推進
- 7) 総合福社会館の指定管理業務
- 8) トライやるウィーク及び実習生受け入れ

 印の記載のある事業は、共同募金の配分金を活用しています。

重点目標 1

住民主体のお互いさまの地域づくり

- (1) 地域行事（活動）への参加を住民へ呼びかけ、参加を通じてつながりづくりの大切さを伝えます。
- (2) 広報、情報紙、小地域福祉活動事業、ささえあい協議会活動を通じて、身近な者同士のつながりづくりの大切さを啓発します。
- (3) 地域活動を切り口に、地縁組織が中心となって、身近な住民同士がささえあう体制づくりを進めます。
- (4) 町内会、民生委員・児童委員、ボランティア等が実施するつどい場と連携し、地域ぐるみの見守り体制づくりを進めます。
- (5) ささえあい協議会を通じて、様々な社会資源を広報、情報紙、チラシ等で情報発信していきます。
- (6) 各エリアの住民課題をささえあい協議会で協議し、課題を解決するしくみづくりを進めます。

1.住民主体のお互いさまの地域づくり

- ・身近な地域での住民同士のつながりを大切にし、住民主体のささえあい活動を進めます。
- ・地域の社会資源をつなぎ、多様な主体が協働するまちづくりを進めます。

事業項目	実施内容												
1)生活支援体制整備事業 〈市受託事業〉	概ね中学校区を生活支援体制整備事業の第2層圏域とし、町内会連合会や地区民生児童委員協議会をはじめ、地域の福祉施設や民間企業、ボランティアなどの多様な主体が参画し、エリアごとに住民主体のささえあいのまちづくりを進めた。												
①協議体の設置	地域の福祉課題や住民が抱える生活上の困りごとについて話し合う協議体（ささえあい協議会）を設置し、参画する関係者のネットワークを活かし、課題解決に向けて取り組んだ。 （以下設立年度と協議会名） <table border="0"> <tr> <td>《平成29年度》</td><td>氷丘地区、別府町</td></tr> <tr> <td>《平成30年度》</td><td>両荘地区、志方町</td></tr> <tr> <td>《令和元年度》</td><td>平岡公民館エリア、野口公民館エリア</td></tr> <tr> <td>《令和2年度》</td><td>加古川地区、尾上町</td></tr> <tr> <td>《令和3年度》</td><td>加古川北、加古川西公民館エリア</td></tr> <tr> <td>《令和4年度》</td><td>野口北地区、かこてらすエリア</td></tr> </table>	《平成29年度》	氷丘地区、別府町	《平成30年度》	両荘地区、志方町	《令和元年度》	平岡公民館エリア、野口公民館エリア	《令和2年度》	加古川地区、尾上町	《令和3年度》	加古川北、加古川西公民館エリア	《令和4年度》	野口北地区、かこてらすエリア
《平成29年度》	氷丘地区、別府町												
《平成30年度》	両荘地区、志方町												
《令和元年度》	平岡公民館エリア、野口公民館エリア												
《令和2年度》	加古川地区、尾上町												
《令和3年度》	加古川北、加古川西公民館エリア												
《令和4年度》	野口北地区、かこてらすエリア												
②生活支援コーディネーターの配置	ささえあい協議会ごとに生活支援コーディネーターを配置し、社会資源の調査や開発、関係者のネットワーク構築などに取り組み、住民と協力しながら誰もが安心して暮らせるまちづくりのサポート役として活動した。 （8人配置）												
③令和6年度 重点的な取り組み	・ささえあい協議会の運営、多様な人材の参画と連携強化 各地区内の多様な主体である、町内会連合会、民生委員・児童委員、福祉施設、民間企業などが参画するささえあい協議会を開催し、地域活動情報の共有及び地域ニーズの解決に向け、関係者間で連携・協働しながら、しくみづくりについて検討を進めた。 開催回数：12地区ささえあい協議会 計 48 回 ・社会資源の見える化（地域診断の実施） 市担当課、社協、6地域包括支援センターが協働して各地区の社会資源（地域活動、事業所、人材など）の発掘を行い、3者で社会資源が共有できる「かこサーチ」（WEBシステム）の運用を進めた。 「かこサーチ」マップ機能を使って、社会資源（地域活動、事業所、人材など）を落とし込み、各地区の傾向や「強み」「弱み」を判断する「地域診断」を実施した。 「地域診断」後、社会資源の空白地帯に対する取り組みの検討や、地域課題に関する分析を行った。 ・地域ニーズと社会資源（サービス）のマッチング 地域ニーズと把握した社会資源（地域活動、事業所、人材など）をマッチングするなど、多様な主体が連携・協働するネットワークを活かした課題解決に対する取り組みを進めた。												

事業項目	実施内容
④ささえあい協議会開催状況	
【氷丘地区】	第1回 令和6年8月27日(火) ・通院サポートひおCar実績報告 ・氷丘ささえあい研修会ふりかえり ・「地域の魅力を再発見」(グループワーク) 第2回 令和6年10月4日(金) ・通院サポートひおCar運行状況 ・今後の方向性について 第3回 令和6年11月27日(水) ・「3つの福祉計画に基づく具体的な取り組み」(グループワーク) 第4回 令和7年1月16日(木) ・氷丘ささえあい研修会について 第5回 令和7年2月12日(水) ・氷丘ささえあい研修会について
【別府町】	第1回 令和6年4月16日(火) ・生活支援体制整備事業趣旨説明 ～令和6年度の方向性について～ ・「別府について語ろう」(グループワーク) ・「浜風カフェ」について ・おたがいさまサロンの報告と計画 第2回 令和6年7月11日(木) ・「浜風カフェ」について ・「別府町の現状」について(グループワーク) ・おたがいさまサロンの活動報告、予定 第3回 令和6年11月19日(火) ・おたがいさまサロン活動報告 ・「浜風カフェ」について ・別府町の今後の取り組みについて(グループワーク) 第4回 令和7年2月27日(木) ・別府町の今後の取り組みについて(グループワーク) ●別府町事業所ネットワーク 第1回 令和6年5月22日(水) ・今年度の活動について ・「浜風カフェ」について 第2回 令和6年8月6日(火) ・「秋風交流フェスティバル参加(11月3日)」について 第3回 令和6年9月20日(金) ・「秋風交流フェスティバルの出し物」について 第4回 令和7年2月10日(月) ・「おたがいさまサロンの今後」について 第5回 令和7年3月27日(木) ・「おたがいさまサロンの今後」について
【両荘地区】	第1回 令和6年5月27日(月) ・生活支援体制整備事業趣旨説明 ・「取り組み課題の抽出 ～目指す地域の姿を描こう～」(グループワーク) 第2回 令和6年12月6日(金) ・防災の視点からまちづくりを考える ～人と人とのつながりが地域を守る～ ・移動・買い物支援の現状 ・他地区ささえあい協議会の取り組み 第3回 令和7年3月3日(月) ・情報コーナーの活用について ・両荘地区の活性化について

事業項目	実施内容
【志方町】	第1回 令和6年8月21日(水) ・生活支援体制整備事業趣旨説明 ・行事・イベントへの送迎支援について ・地域見守り研修の啓発について ・ふれあいフェスタへの関わりについて 第2回 令和6年12月12日(木) ・行事・イベントへの送迎支援の報告と課題 ・見守り研修「木(気)になる輪(わ)」の啓発について 第3回 令和7年3月11日(火) ・取り組みのふりかえり ・行事・イベントへの送迎支援について ・移動販売車の誘致について
【平岡公民館エリア】	第1回 令和6年4月16日(火) ・生活支援体制整備事業趣旨説明 ・第2回大きなつどい場について ・「地域で協力者を見つけるために」(グループワーク) 第2回 令和6年8月6日(火) ・「高齢になっても住みつづけられる地域をめざして ～こんな地域になったらいいな～」 ・大きなつどい場の振り返りについて ・情報発信誌の発行について 第3回 令和6年11月5日(火) ・4つのキーワードについて取り組みそうなことを考えよう 第4回 令和7年1月30日(木) ・大きなつどい場実行委員会による報告と提案 ・大きなつどい場の役割分担について ・情報発信誌について 第5回 令和7年3月18日(火) ・大きなつどい場実行委員会による報告と協議 ・大きなつどい場の会場確認(兵庫大学)
【野口公民館エリア】	第1回 令和6年7月30日(火) ・「野口公民館エリアいきいき百歳体操」開催状況 ・生活支援体制整備事業趣旨説明 (加古川市と野口町の現状について) ・「野口公民館エリアの将来」について (グループワーク) 第2回 令和7年1月22日(水) ・「野口公民館エリアいきいき百歳体操」の実施状況 ・「地域の強みから取り組みを考えてみよう」 (グループワーク)
【加古川地区】	第1回 令和6年7月19日(金) ・生活支援体制整備事業趣旨説明について ・「加古川地区の魅力を再発見してみよう」 (グループワーク) ・相談窓口「ほほえみスペース」について ・つどい場「ほほえみスペース」について 第2回 令和6年10月18日(金) ・加古川地区の現状からできそうなことを考えよう ・「ほほえみスペース」について 第3回 令和7年2月21日(金) ・加古川地区をより良くしていくために自分たちが出来る こと

事業項目	実施内容
	●加古川地区事業所ワーキンググループ 第1回 令和6年4月17日(水) ・つどい場「ほほえみスペース」の実施に向けて ・ニッケ感謝祭の実施に向けて 第2回 令和6年8月26日(水) ・相談窓口「ほほえみスペース」について ・つどい場「ほほえみスペース」について 【尾上町】第1回 令和6年5月23日(木) ・尾上町のこれまでの取り組みについて ・「防災の取り組み」について(グループワーク) ・「粗大ごみ搬出のお手伝い」について ・「尾上元気あっぷカフェ」について 第2回 令和6年7月25日(木) ・「尾上元気あっぷカフェ」の現状について ・「粗大ごみ搬出のお手伝いのチラシ」について ・「避難所マップ」について 第3回 令和6年9月26日(木) ・「尾上元気あっぷカフェ」の現状について ・「粗大ごみ搬出のお手伝い」について ・「避難所マップ」について ・「10年先の尾上町を見据えて、必要なものは何か？」(グループワーク) 第4回 令和7年1月23日(木) ・「粗大ごみの搬出のお手伝い」について ・「防災についての各町内会の取り組み」について ・「次年度に向けての方向性」について 【加古川西公民館エリア】第1回 令和6年8月26日(月) ・生活支援体制整備事業趣旨説明(加古川市とかこがわ西の現状について) ・「加古川西公民館エリアの今とこれからを話し合おう」(グループワーク) ・第2回かこにし健幸ウォーキングと各町のふれあい交流会のアンケート結果について 第2回 令和6年11月12日(火) ・加古川市の現状と生活支援体制整備事業について ・今後の取り組みについて 第3回 令和7年2月20日(木)…米田町 令和7年2月25日(火)…東神吉町、西神吉町 ・今後の取り組みについて 【野口北地区】第1回 令和6年5月8日(水) ・生活支援体制整備事業趣旨説明 ・野口北地区の実情について ・「野口北地区が目指す地域像 “どんな地域にしたいか” を話し合おう」(グループワーク) 第2回 令和6年7月10日(水) ・「野口北地区が目指す地域像について話し合おう」(グループワーク) 第3回 令和6年10月16日(水) ・地域像の実現に向けた取り組みについて話し合おう 第4回 令和7年2月5日(木) ・地域像の実現に向けた取り組みについて話し合おう

事業項目	実施内容
【加古川北】 ●神野町ワーキンググループ 第1回 令和6年5月22日(水) ・神野町ワーキングの方向性について ・「神野町ささえあい協議会」の開催について 第2回 令和6年8月7日(水) ・神野町の現状と課題について 第3回 令和6年10月22日(火) ・今後の取り組みについて 第4回 令和7年2月18日(火) ・石守町内会でのスマートフォン講座のふりかえり ・今後の取り組みについて ◆新神野ワーキンググループ 第1回 令和6年7月11日(木) ・地域の介護保険事業所からの提案と現状報告について ・新神野ワーキングの方向性について ・移動支援について 第2回 令和6年10月17日(木) ・今後の取り組みについて 第3回 令和7年1月20日(月) ・今後の取り組みについて ■八幡地区ワーキンググループ 第1回 令和6年8月5日(月) ・八幡地区ワーキングの方向性について ・八幡地区の現状と課題について 第2回 令和7年3月6日(木) ・八幡地区のより良い地域づくりに向けて “できそうなこと”を話し合おう 【かこてらすエリア】 第1回 令和6年8月28日(水) ・生活支援体制整備事業趣旨説明 ・「こんな地域になったらいいな～2040年を見据えて～」 (グループワーク) 第2回 令和6年12月4日(水) ・今後の取り組みについて 第3回 令和7年3月5日(水) ・収集した地域活動の情報共有 ・今後の取り組みについて ⑤生活支援の担い手の養成やサービスの開発、またニーズとサービスのマッチング 【氷丘地区】	ささえあい協議会活動から見えてきた課題に対し、新たな担い手の養成や地域活動を推進した。 ・通院サポートひおCarは、週2回(月・水曜日)に運転・介助ボランティア10人の協力を得て運行した。 また、1月24日に実施したボランティア交流会では、運営についての意見交換を行った。 (令和6年度利用者登録17人、89回運行、利用者延べ174人) ・3月16日の氷丘ささえあい研修会は、ささえあい、見守りの大切さを知ってもらうことを目的に実施した。内容は、ボッチャや音楽療法の参加型プログラムとし、氷丘中学校の生徒・障がい者・高齢者あらゆる世代の参加者がつながる機会となった。

事業項目	実施内容
【別府町】	・「世代間交流、つどえる場の拡充」、「見守り・生活支援」に関する地域課題の具体的な取り組みとして、「見守り・生活支援」を実際に行っている活動団体に、次年度話を伺う取り組みを進めた。 ・広域型サロン「おたがいさまサロン」は、別府公民館にて年5回（5月、7月、9月、12月、3月）開催した。 ・事業所ネットワーク会議は、地域住民と顔の見える関係づくりの一環として、事業所が地域貢献できる内容の協議や、10月4日に実施した「浜風カフェ」に協力した。
【両荘地区】	・移動・買い物支援、防災などの地域課題を協議会メンバーが学びを得る機会として、防災では市防災対策課からの講話を調整した。また移動・買い物支援では、現状の共有を行った。 ・以前設置した、情報コーナーの活用についても、両荘地区の活性化という観点も含めて、意見交換を行い、今後の取り組みにつなげていくようにした。 ・6月23日に「見守り・ささえあい研修会」として、町内会長等を対象に、ゆるやかな見守り・気づきの感度をあげる取り組みとして「木（気）になる輪（わ）」のゲームを実施した。
【志方町】	・移動支援の取り組みの「地域行事・イベント等への送迎支援事業」では、10月20日に上ノ町地区の敬老会行事において、14名が利用した。送迎車は町内の社会福祉法人が高齢者の社会参加をサポートする取り組みとして行った。 ・買い物支援のニーズがあることから、「マックスバリュ」の移動販売の取り組みを導入できるかの検討を行った。
【平岡公民館エリア】	6月30日に平岡公民館にて、高齢者の介護予防と住民同士の交流の場づくりとして、大きなつどい場を実施した。アンケート結果より、参加者が楽しめたことと、このような取り組みへの参画を希望する声をいただいたことから、担い手の意識を確かめる機会ともなった。
【野口公民館エリア】	広域型のつどい場である「いきいき百歳体操」は、地域住民が主体となり週1回実施している。また、参加者からの声を受け、おしゃべりなどの交流の時間も持つようになり、活動内容の幅が広がってきた。
【加古川地区】	・高齢者の相談窓口「ほほえみスペース」の登録事業所が、その周知を兼ねて、5～6月にかけて3回イベントを実施した。開催時、ほほえみスペースへの相談もあったが、周知方法等の課題が残った。 ・「生活支援」、「住民同士のつながり」、「つどい場」の3つの取り組みの中から、加古川地区は、「生活支援」を進めることに決まった。
【尾上町】	・粗大ごみの搬出は、相談受付窓口となっている町内会連合会事務局を中心に、依頼のある町内会と連携しながら、支援を行った。 ・尾上町 風水害避難場所マップを作成し、10月に町内の住民に全戸配布を行った。また2月16日には、防災学習としてNPO法人 one by oneを講師に招き、避難所運営訓練（HUG）を実施した。町内会長、消防団、学校関係者など64名が参加した。
【加古川西公民館エリア】	東神吉町、西神吉町、米田町の3町は、それぞれ今ある地域の強みと課題を見つめなおし、今後の取り組みを検討した。東神吉町は「移動支援」と「つどい場の拡充」について協議することになる送迎支援の視察を行った。「つどい場の拡充」については、今あるつどい場に相談機能などの付加価値をつけることで外出しにくい高齢者の支援を検討した。西神吉町と米田町は、「見守り」について協議することになり、見守りの感度や意識をあげる「木（気）になる輪（わ）」を次年度に協議会メンバーで実施することになった。

事業項目	実施内容
【野口北】	地域の実情として「世代間交流」「居場所づくり」の課題があることが分かり、それぞれについて協議した。まずは、見守りの感度や意識を高める「木（気）になる輪（わ）」に取り組むことを決め、まずは次年度に協議会メンバーで実施することにした。
【加古川北】	〔神野町〕 地域課題である「つどい場・交流の場」、「見守り」、「移動支援」から、取り組めそうなものとして「つどい場・交流の場」づくりの一環として高齢者を対象とした、スマートフォン講座を実施した。 第1回目は、12月5日にauショップ石守の協力を得て、石守町内会で実施した。1回のみでの評価は難しいため、次年度以降も同じ町内で実施する予定である。 〔新神野〕 有志のワーキングメンバーで、住民の困りごとに対応する生活支援を実施してきた。協議会では、今後もより生活支援の需要が多くなることを見据えて、ニーズ把握など実施していくことを確認した。 〔八幡地区〕 今後の取り組みについては、ワーキングメンバーに加え、若い世代や地域づくりに関心のある人たちとの意見交換会の内容も踏まえて、協議をした。
【かこてらすエリア】	地区の地域活動や担い手に関して、協議会メンバーがまだ十分に把握できていない現状のため、「ひらおかお助けマップ」の啓発などを通して、今後検討をしていくことを確認した。
2) ふれあいサロン支援事業 「サロン代表者交流会」への協力	地域包括支援センターが企画する「サロン代表者交流会」に参画し、サロン運営上の課題（後継者不足）などを共有することで、地域課題の把握に努めた。 ・かこがわ西エリア 令和6年 5月30日（木） ・かこがわエリア 令和6年12月11日（水）
3) 出前講座	ささえあい活動の大切さや生活支援体制整備事業の説明など、地域活動団体や関係機関からの依頼に応じて出前講座を実施することで、社協事業等の啓発に努めた。 7月16日（火） 加古川民協 「木（気）になる輪（わ）」 9月11日（水） 白ゆりの会 「身近なささえあい活動の大切さ」 10月31日（木） 播磨薬剤師会 「地域包括ケア研修会～生活支援体制整備事業、ささえあい協議会について～」 2月13日（木） 包括かこがわ 認知症予防教室（オレンジサロン） 「木（気）になる輪（わ）」 2月26日（水） 成井町内会 いきいき百歳体操 「木（気）になる輪（わ）」 3月18日（火） 城山台ふれあいサロン 「木（気）になる輪（わ）」
4) 支部活動への支援	
資料編 P. 1	
①支部活動費助成	社協支部の地域福祉推進に活用することを目的として、社協会費納入額の20%を助成した。
②青少年健全育成費助成	児童や青少年の見守り、健全育成の推進を目的に社協支部ごとに社協会費納入額の10%を助成した。

重点目標 2

認め合い、ささえあいの輪が広がる人づくり

- (1) 若い世代を対象に、ボランティアの役割や必要性、活動の魅力を伝える福祉学習を進めます。
- (2) 定年退職後の元気高齢者等に、地域でのつながりづくりやボランティア活動、地域活動に参加するきっかけづくりを提供します。
- (3) 当事者の思いを伝える機会や当事者と住民とのつながりづくりの機会を提供します。（持っている力が発揮できる機会づくり）
- (4) 子育て中の親を対象とした魅力ある研修機会を提供します。子育て支援に取り組む団体（サークル・子ども食堂）の活動を支援します。
- (5) 活動希望者とニーズをつなぎ、ボランティア活動の活性化を図るしくみづくりを進めます。
- (6) 各種団体の情報を共有し合えるしくみづくりを進めます。

2. 認め合い、ささえあいの輪が広がる人づくり

- ・住民、団体、企業の福祉学習機会を創出し、誰もが互いに認め合い、ささえあいの輪が広がる人づくりを進めます。

事業項目	実施内容
1) ボランティア情報の発信	ボランティア活動の啓発を目的に、住民へ情報発信した。
①「社協だよりかこがわ」への掲載	「ボランティアナビゲーション」として、ボランティアグループの紹介、ボランティア養成講座の案内のほか助成金情報を掲載した。 (5月号No.114、7月号No.115、9月号No.116、1月号No.117、3月号No.118)
②ホームページ、ブログ、LINE公式アカウントによる発信	LINE公式アカウント登録者に講座・研修会の案内、イベント情報などを発信した。 LINE公式アカウント友だち登録 433人 発信件数35件
③ボランティア掲示板による発信	福祉会館ボランティアセンター掲示板を活用し、ボランティア募集情報や助成金情報などを発信した。
2) ボランティア養成・研修 資料編 P. 2	ボランティア活動の啓発、新規ボランティアの養成、既存ボランティアのスキルアップを目的に研修会を開催した。
①啓発型	【障がい者との交流体験】 ・7月28日(日)、8月17日(土)、12月14日(土) 【地域ボランティア研修会】 ・1月30日(木)
②養成型	【加古川市学生ボランティアKSV】 ・7月26日(金)～10月19日(土) 【音訳(朗読)ボランティア養成講座】 ・1月15日(水)～3月19日(水)
③資質向上型	【登録ボランティア研修会】 ・5月15日(水) 見守り体験ゲーム「木(気)になる輪(わ)」 【分野別ボランティアスキルアップ学習会】 ・7月18日(木)、9月14日(土)、10月12日(土) 手話・要約ボランティア ・10月9日(水) 朗読ボランティア ・11月15日(金) 施設・広域ボランティアⅠ ・1月15日(水)、22日(水) 点訳ボランティア ・2月18日(火) 広域Ⅱボランティア 【こども食堂スタッフ研修会】 ・7月31日(水)「食品衛生講習会」
3) コーディネート事業	
①ボランティアに関する相談受付 資料編 P. 3	新規ボランティアの登録を進めるとともに住民や団体・施設から寄せられるボランティア相談に対応した。 相談件数 427件 《主な相談内容》 ・ボランティア派遣・協力依頼 ・ボランティア活動希望 ・ボランティア活動上の相談 ・助成金 ほか

事業項目	実施内容
②ボランティア調整	調整件数 144件 《主な依頼内容》 ・レクリエーション依頼 ・点訳・朗読依頼 ・話し相手依頼 ・行事手伝い依頼 ほか
③ボランティア登録の促進	・登録グループ数・人数：27グループ・435人 ・個人登録者数：90人(うち新規23人)
④登録グループ代表者会	情報提供とグループ間のネットワークづくりを目的に開催した。 ・第1回 5月15日(水) 代表者紹介、分野別協議 ・第2回 1月30日(木) 次年度登録更新について
4) 活動基盤づくり事業	ボランティア活動の安定的・継続的な発展を図ることを目的に、ボランティア団体・市民団体などの基盤づくりを支援した。
①ボランティア保険	ボランティア保険に関する事務を取り扱った。 加入者数 4,987人
②ひょうごボランタリー基金	県社協が実施する助成金の受付などの事務を取り扱った。 申請件数 56団体 交付件数 52団体
③活動資材の助成	点字用紙 点訳ボランティアグループ 5グループ
④地域づくり応援助成事業の実施(地域活動/子育て団体等への助成)	地域福祉を推進するボランティア団体・市民団体・NPO法人などへ活動資金を助成した。 申請件数・総額 84団体 1,680,000円 交付件数・総額 81団体 1,620,000円
⑤各賞へのボランティア推薦	加古川市ボランティアセンターに登録し、相応しいボランティア活動に従事している個人・団体を推薦した。 ・ひょうご県民ボランタリー活動賞 永年にわたりボランティア活動を継続し、地域コミュニティづくり等に多大な貢献をしている個人、団体 個人：播本 達さん(松風会)、嘉藤 曹之さん(松風会) 団体：手話サークル いいとも ・兵庫県こうのとり賞 永年にわたりボランティア活動を継続し、こころ豊かな美しい兵庫の実現に貢献している個人 個人：畑 とし子さん(絵手紙ボランティアはとぼっぼ) 石岡 しげ子さん(レクリエーションボランティアじゃんけんぽん) 廣富 美重子さん(加古川たんぼぼ)
⑥ボランティアセンター 運営委員会(年2回)	ボランティアセンターの適切な運営を図ることを目的に、運営委員会を開催した。 ・第1回 11月18日(月) 上半期事業報告、グループ登録規程改正など ・第2回 2月26日(水) 令和6年度ふりかえり、令和7年度計画(案)
5) 関係機関及び 社協組織内での連携	
①災害時相互協定締結団体	災害ボランティアセンター設置運営訓練に向けて、ミーティングと訓練を実施した。 ・ミーティング 7月18日(木)、11月27日(水) ・災害ボランティアセンター設置運営訓練 11月2日(土)

事業項目	実施内容
②行政	市高齢者・地域福祉課と「介護支援ボランティアポイント」導入に向けた協議を重ね10月1日よりポイント制度がスタートした。 対象：施設ボランティア 2グループ
③かがわ市民団体連絡協議会、NPO法人シミズシーズ	市域におけるボランティア活動・市民活動の活性化を目的に、情報共有と課題検討を行った。 5月8日(水)、11月27日(水) (2回/年)
④3市2町ボランティアセンター連絡会	近隣市町のボランティアセンターと運営に関する情報交換と課題検討を行った。 5月16日(木)、10月29日(火)、3月17日(月) (3回/年)
⑤市内こども食堂	こども食堂での活動希望者をコーディネートした。 16件
⑥社協内（生活支援体制整備事業、相談支援事業）	社協内での協働事業実施に向けたミーティングを開催した。 ・生活支援体制整備事業 5月10日(金)、8月29日(木)、11月25日(月)、 12月18日(水)、12月19日(木) (5回/年) ・相談支援事業 7月10日(水)、11月26日(火)、1月28日(火) (3回/年)
6) 福祉学習推進事業	
①地域で育む福祉教育推進 パワーアップ事業の実施	市内の学校園で取り組む福祉学習を推進することを目的に、事業費を助成した。 助成申請件数 中学校6校、小学校15校、養護学校1校、幼稚園6園 助成申請総額 1,288,000円 助成交付総額 1,262,000円
②福祉学習出前講座の実施	社協事業や地域福祉などに関する知識を深める機会として、地域や学校園出前講座を実施した。 ・6月10日(月) 志方東小学校 講演「福祉ってなんだろう」 ・6月26日(水) 東神吉南小学校 講演「福祉ってなんだろう」 ・7月11日(木) 兵庫大学 講演「ボランティアセンターについて」 ・9月11日(水) 西神吉小学校 講演「福祉ってなんだろう」 ・3月 5日(水) 加古川西民協 体験「アイマスク」
③福祉学習指導ボランティアの調整	地域や学校園の依頼を受け、ゲストスピーカーを調整した。 ・10月 3日(木) 平岡南小学校 視覚障がい者理解 (点訳グループ) ・10月11日(金) 氷丘小学校 聴覚障がい者理解 (ろうあ協会) ・10月22日(火) 神野小学校 視覚障がい者理解 (視覚障害者福祉協会) ・11月 1日(金) 別府小学校 視覚障がい者理解 (視覚障害者福祉協会) ・11月12日(火) 西神吉小学校 聴覚障がい者理解 (ろうあ協会) ・11月14日(木) 志方小学校 視覚障がい者理解 (視覚障害者福祉協会) ・11月25日(月) 志方小学校 視覚障がい者理解 (点訳グループ) ・2月 4日(火) 川西小学校 視覚障がい者理解 (視覚障害者福祉協会)
④福祉学習器材の貸出	車いす(26件)、アイマスク(22件)、白杖(25件)、点字盤(11件)、点字ブロック(14件)、高齢者疑似体験装具(32件)、DVD(2件)

事業項目	実施内容
7) 社会教育・福祉教育推進員 活動支援(市教委との協働事業)	地域で福祉教育を啓発、促進する福祉教育推進員を委嘱し、活動推進していくための研修会の開催や活動に対し助成した。 助成交付件数・総額 12公民館エリア 376,000円 ・ 4月25日(木) 公民館エリア代表者会 ・ 6月 2日(日) 全市研修会 ・ 7月11日(木) 公民館エリア代表者会 ・ 12月 6日(金) 公民館エリア代表者会 ・ 2月15日(土) 小学校区代表者会
8) 市民福祉カレッジ	市民が福祉について、より身近に感じてもらう機会として研修会を開催した。 テーマ：終活ライフ人生ザブっと丸洗い~明日から始める5つのコト~ 講師：榎本 英樹 さん ・ 11月15日(金) 両荘公民館 ・ 11月19日(火) 加古川西公民館 ・ 12月 5日(木) 別府公民館 ・ 12月 7日(土) 加古川市総合福祉会館
9) 災害対応支援	
①災害時支援ボランティア 登録の促進	災害発生時に、迅速かつ効果的に活動が展開できるよう災害時支援ボランティアの事前登録を進めた。 個人登録者数：52人
②災害時相互協定締結団体 とのミーティングの開催 (再掲)	災害ボランティアセンター設置運営訓練について協議した。 ・ 第1回 7月18日(木) 訓練実施に向けた協議 ・ 第2回 11月27日(水) 訓練実施後の振り返り 参加団体：(一社)加古川青年会議所、加古川バス株式会社 (公社)兵庫県柔道整復師会、加古川中央ライオンズクラブ 兵庫大学、市高齢者・地域福祉課、市防災対策課、 こども政策課
③災害ボランティアセンター 設置運営訓練の実施 (再掲)	加古川市での大規模災害発生時に備え、社協と災害時相互協定締結団体と協働し、災害ボランティアセンター設置・運営訓練を実施した。 ・ 4月20日(土) 加古川中央ライオンズクラブとの個別訓練 ・ 11月2日(土) 災害時相互協定締結団体と設置運営訓練
10) 障がい児・者及び 団体へ支援	
①障がい者団体連絡会事務局	障がい者団体との連携を通じ、障害福祉の啓発に取り組んだ。 ・ 第1回 7月23日(火) 定例会 ・ 第2回 9月24日(火) 市長との懇談会 ・ 第3回 11月26日(火) 定例会 ・ 第4回 1月28日(火) 定例会 ・ 第5回 3月25日(火) 定例会 会員相互の理解を深めることを目的にスポーツ交流会を開催した。 12月14日(土) 参加者81人
②ふれあい移送サービス事業 資料編 P. 4	車いすユーザーを対象に、運転ボランティアの協力を得て医療機関などへ送迎した。 会員15人 ボランティア22人 ・ 利用相談、登録の受付 ・ 運行に関する事務(ボランティア調整等) 令和6年度末で事業終了した。

事業項目	実施内容																		
11) 社会福祉活動助成金事業	市内の福祉施設及び福祉活動団体などへ助成することで、地域福祉推進活動の基盤づくりを支援した。 <table><tr><td>・ 令和6年度 交付件数・金額</td><td>32団体</td><td>計3,125,000円</td></tr><tr><td>(内訳) ・ 地域福祉活動</td><td>1団体</td><td>50,000円</td></tr><tr><td>・ 高齢者福祉活動</td><td>1団体</td><td>500,000円</td></tr><tr><td>・ 障がい児・者福祉活動</td><td>13団体</td><td>1,579,000円</td></tr><tr><td>・ 青少年育成事業</td><td>15団体</td><td>867,000円</td></tr><tr><td>・ 児童養護施設</td><td>2団体</td><td>129,000円</td></tr></table> ・ 令和7年度 要望受付件数・金額 28団体 計2,596,000円	・ 令和6年度 交付件数・金額	32団体	計3,125,000円	(内訳) ・ 地域福祉活動	1団体	50,000円	・ 高齢者福祉活動	1団体	500,000円	・ 障がい児・者福祉活動	13団体	1,579,000円	・ 青少年育成事業	15団体	867,000円	・ 児童養護施設	2団体	129,000円
・ 令和6年度 交付件数・金額	32団体	計3,125,000円																	
(内訳) ・ 地域福祉活動	1団体	50,000円																	
・ 高齢者福祉活動	1団体	500,000円																	
・ 障がい児・者福祉活動	13団体	1,579,000円																	
・ 青少年育成事業	15団体	867,000円																	
・ 児童養護施設	2団体	129,000円																	
12) 子育て支援事業	市内のこども食堂活動を支援するため、こどもの居場所づくり推進員を設置し、以下の事業をすすめた。 ネットワーク登録件数 15団体 相談件数 417件 内容：新規立ち上げ、活動希望、食材提供、寄付他 <table><tr><td>・ 第1回 5月1日(水)</td><td>こどもの居場所づくりネットワーク登録ほか</td></tr><tr><td>・ 第2回 7月31日(水)</td><td>関係機関との顔合わせ、ファミマフードドライブ説明ほか</td></tr></table> 新規立ち上げ件数 7団体 立ち上げに向けた相談件数 72件 訪問件数 57件 来館件数 183件 電話・メールなどでの対応件数 693件 7月31日(水) 「こども食堂 食品衛生講習会」 講師：加古川保健所 参加者：13名 食材提供受付件数 30件 食材配布件数 179件 ホームページにおいてこども食堂開催情報などを発信した。 また、こども食堂啓発チラシを作成し、市内小・中学校へ配布した。 相談件数 147件 受付件数 33件 ・ 加古川南高校より「食育 こども食堂から学ぶ」学習プログラム実施の依頼を受け、講師と実習先の調整を行った。 ・ ファミマフードドライブ登録調整 開始時期：9月23日(月) 登録件数：8団体 ・ はりま矯正展 こども食堂ブース出店調整 9月28日(土)、29日(日) 7団体	・ 第1回 5月1日(水)	こどもの居場所づくりネットワーク登録ほか	・ 第2回 7月31日(水)	関係機関との顔合わせ、ファミマフードドライブ説明ほか														
・ 第1回 5月1日(水)	こどもの居場所づくりネットワーク登録ほか																		
・ 第2回 7月31日(水)	関係機関との顔合わせ、ファミマフードドライブ説明ほか																		
①こどもの居場所づくり 推進事業 <市受託事業>																			
・ こども食堂総合相談窓口設置																			
・ こども食堂ネットワーク 会議の開催 (年2回) (再掲)																			
・ こども食堂開設支援																			
・ こども食堂との連携																			
・ こども食堂スタッフ研修会 の開催 (再掲)																			
・ こども食堂への食材提供 体制整備																			
・ こども食堂情報の発信、啓発																			
・ こども食堂への補助金、 助成金申請受付																			
・ 関係機関との連携																			
②大型絵本の貸出	子育て広場やサークルなどに大型絵本を貸出、子育て支援活動の充実を図った。 貸出件数 23件 計43冊																		
13) 児童・青少年活動支援	児童・青少年に関する支援事業などを実施した。 父または母を亡くした小中学校在学中の児童及び生徒を激励し、福祉の増進を図ることを目的に、7月に図書カードを贈った。卒業時の3月にはクオカードを贈った。 7月：小学生2人、中学生1人 3月：小学生1人																		
①交通遺児支援事業																			

事業項目	実施内容
②児童養護施設卒業生支援事業	児童養護施設を退所する卒業生3人に、進学や就職に向けての準備・自立支援としてクオカードを贈った。
③加古川市少年善行賞表彰事業	他の範となる善行を行った児童生徒に対して「加古川市少年善行賞」を授与した。
④修学旅行扶助事業	教育委員会を通じて、経済的な理由などにより修学旅行の準備が困難と見受けられる児童・生徒に対し扶助金を交付した。 ・小学校27校 774,400円 ・中学校12校 984,600円 ・義務教育学校 40,000円 ・養護学校 54,100円 合計 1,853,100円
14) 高齢者福祉活動支援	長寿高齢者表敬訪問事業 市内最高齢者（男女）と満100歳（60人）を表敬訪問した。

重点目標 3

誰もが安心して相談できる

支援ネットワークづくり

- (1) 困りごとを見逃さない、アウトリーチも含めた相談支援体制の強化に努めます。地域の実情や社会資源についての情報が円滑に共有され、連携を深められるよう努めます。
- (2) 誰もが安心して相談できる環境づくりに努めます。事務局内連携をはじめ、様々な関係機関とともに相談支援体制の充実やネットワークづくりを進めます。
- (3) 災害時支援等、公的な制度・サービスでは支えきれない問題に対して、様々な関係機関とともに、支援方法の検討が進むよう働きかけます。
- (4) 当事者の困りごとを受け止め、必要な支援専門機関につながるよう働きかけるとともに、地域全体で支えられるしくみづくりについて検討します。

3.誰もが安心して相談できる支援ネットワークづくり

- ・あらゆる相談を一度受け止め、相談者が安心してできる支援の仕組みづくりを進めます。
- ・様々な支援の重層的な仕組みづくりを進め、切れ目のない支援ネットワークの構築を目指します。

事業項目	実施内容
1) 成年後見支援センター事業 〈市受託事業〉	成年後見制度の利用促進を目的に、加古川市より成年後見支援センターを受託し、以下の事業を実施した。
① 広報・啓発事業	・社協ホームページ、社協だより『かこがわ』紙面で成年後見制度のよくある質問を掲載した。 ・出前講座の実施 7回 ・地域包括支援センターかこがわ南主催の出張相談 9回 ・権利擁護支援セミナー 全5回
② 相談支援事業 資料編 P. 5～6	・成年後見制度や権利擁護に関する相談対応 1,648件（延べ） ・地域ケア会議等への出席
③ 成年後見制度利用促進事業	・専門相談の実施 76人（延べ） ・市長申立に向けた所管課との同行訪問及び情報共有 ・3士会（弁護士会、司法書士会、社会福祉士会）への申立代理・代行依頼及び受任候補者推薦依頼
④ 後見人支援事業	・申立から携わるケースの継続支援 ・就任引継ぎ時の立会い ・親族後見人の定期報告の作成支援 ・成年後見人等からの相談対応
⑤ 関係機関等連絡調整事業	・神戸家庭裁判所姫路支部との情報交換会（2回） ・リーガルサポート兵庫支部 通常総会へ参加 ・専門相談担当司法書士との合同勉強会 ・地域包括支援センター社会福祉士部会 意見交換会 ・家事関係機関との連絡協議会 ・東播磨圏域後見センター連絡会 ・加古川市成年後見制度利用促進及び権利擁護制度検討委員会
⑥ センターの管理運営事業	・市所管課との月例報告会（月1回） ・事業調整委員会の実施（3回） ・係ミーティングの実施（月1回） ・権利擁護の多様な担い手養成モデル事業検討委員会（3回） ・各研修等への参加 2024年度 ばあとなあ兵庫 全体会 - リーガル&ばあとなあ合同勉強会 - ばあとなあ兵庫 顔の見える交流会 - 成年後見人材育成研修
2) 日常生活自立支援事業 〈県社協受託事業〉 資料編 P. 7～8	福祉サービスの選択に不安がある人に、生活支援員を派遣し、適切に福祉サービスが利用できるよう援助した。（①～⑤） また、独自の支援についても調査研究をした。（⑥）
① 相談及び支援に関すること	・相談援助件数（契約前後等含む） 1,925件（延べ） ・係内ケース検討会の実施（月1回）

事業項目	実施内容
②生活支援員の派遣	支援回数 522件
③日常的な金銭の管理や通帳、印鑑、公的書類の預かり	・契約人数 55人（内、新規契約者20人、解約者5人） ・契約内容又は支援計画などの変更13件（延べ）
④生活支援員等のスキルアップ	生活支援員研修会への参加
⑤成年後見支援センターとの連携	・相談対応やケース会議などでの事業説明の実施 ・市役所各課への情報提供 ・成年後見支援センターと一体的な広報の実施（出前講座など） ・地域ケア会議など各種会議への出席 ・成年後見制度への移行に関する確認と連携
⑥独自の権利擁護支援に関する調査研究	法人後見事業実施についての検討を重ね、終活支援に関する調査研究も始めた。
3)生活福祉資金貸付事業 （県社協受託事業） 資料編 P. 9	一般的な貸付制度が利用できない低所得世帯や障がい者・高齢者世帯の生活を経済的に支え、社会的自立を促進するため、次の事業を行った。
①広報活動 （出前講座等の開催等）	社協だよりへの記事掲載のほか、市内の各中学校を訪問し、進路担当教諭などへ教育支援資金について制度説明を行い、周知に努めた。 ・出前講座の実施：2回
②貸し付けに関する相談	自立相談支援機関（福祉事務所）、基幹相談支援センター及び地域包括支援センターなどの関係機関と連携し、相談支援を行った。 ・相談・申請に係る対応人数 2,462人（延べ） ・相談・申請に係る対応件数 6,671件（延べ） また、生活福祉資金担当者会議や研修会に参加したほか、関係機関が集まる生活困窮者自立支援会議に参加し、さまざまな支援の可能性について検討した。
③償還に関する相談支援の強化 （新型コロナウイルス関連含む）	貸付後も世帯の自立及び生活の安定のため、継続的な相談支援を行っている。 さらに、郵送にて償還免除や償還猶予手続きなど償還に関する相談支援について案内し、問い合わせや相談に応じた。 ・相談・申請に係る対応件数 10,814件（延べ）
④民生委員・児童委員との連携	生活福祉資金（福祉資金・教育支援資金）の申請にあたっては、民生委員・児童委員と連携し、支援を行った。
⑤滞納世帯への支援強化	滞納世帯に電話連絡し、生活状況を確認しながら分納相談に対応するなど世帯の状況に応じた支援を行った。
⑥生活困窮者支援体制強化事業 による相談支援の強化 （独自の支援に関する調査研究を含む）	新型コロナウイルス特例貸付借受人世帯に対し、生活相談窓口の案内を送付し、相談支援を行った。また、昨年度に引き続き借受人に対するアンケート調査を実施し、ニーズ調査を進めた。 また、加古川中央ライオンズクラブと共催で「生活困窮者支援セミナー」を開催した。（開催日：1月19日（日） 参加者：180人） その他、社会福祉法人連絡協議会（ほっとかへんネット）など他機関と生活困窮者支援に関する情報交換や事例検討を行ったほか、居住支援法人との協働を通じて、必要な支援について共に検討した。

事業項目	実施内容
4) 独自の貧困対策支援事業 ①食料品等支援整備事業 ②生活一時資金貸付事業 ③その他の貧困対策支援事業	失業などの理由により生活困窮状態となり、食料品の購入が困難な人に、民生委員・児童委員や家庭支援課などの行政、地域包括支援センターなどの関係機関と連携をしながら、食料品などの提供を通して支援した。 提供件数：188件 生活福祉資金など既存の制度では対応しきれない生活困窮者などに対して、必要に応じて生活費や公共料金分の費用の貸付を行い、生活の安定を図れるよう支援した。 貸付件数：7件 日常的に医療用電源を必要とする障がい者（児）のいる低所得者世帯に対し、非常電源装置等の購入費用を助成し、安心した日常生活が送れるよう支援した。 助成件数：1件
5) 障がい者基幹相談支援センター事業 〈市受託事業〉 資料編 P. 10～14	障がい児・者の生活に関する相談に応じた情報提供や助言、必要な福祉サービスの利用支援などを実施した。
①総合的、専門的な相談支援の実施 ②地域の相談支援体制の強化	障害の有無や障害種別に関わらず、障害福祉全般に係る相談に応じた。 ・対応件数：5,043件 ・新規相談の人数（実人数）：262人 ・開設からの総ケース数（実人数）：2,778人 ※匿名相談の受付を含むため、ケースが重複している可能性あり 相談支援事業所や関係機関からの相談に指導・助言をするほか、市内相談支援事業所に対しスーパービジョンを実施した。 ・市内相談支援事業所などへの指導・助言：370件 ・グループスーパービジョン スイミーの会：11回 hoalohaの会：9回 ・主任相談支援専門員が県内の相談支援専門員養成研修の講師（グループ講師）を担った。 ・相談支援従事者養成初任者研修受講者のインターバル実習の指導を行った。
③地域移行、地域定着の促進	従来からの健康福祉事務所主催の会議や研修会などへの出席、精神科病院の長期入院患者の地域移行を見据えたケース会議などへの参加を通して、専門性の向上と連携強化による体制整備を進めた。 ・加古川健康福祉事務所主催の三者連絡会に参加し、精神保健にかかる入院患者ならびに地域生活上での課題を抱えた対象者の情報共有と支援方針を協議した。 ・兵庫県主催の研修・会議などに参加し、国や県の施策・取組などの情報を得て、県内参加者との共有ならびに今後の取組の協議を行った。 ・兵庫大学の在学学生へフィールドワークの一環として、自立支援協議会の説明、精神保健福祉士との交流を行った。
④権利擁護、虐待の防止	令和6年度 加古川市障害者虐待防止研修会を開催した。 日 時：令和7年3月19日（水） 13：30～15：30 講 師：佐藤健宗法律事務所 弁護士 三好登志行さん 参加者：障害福祉サービス事業所、教育、医療、行政など46人

事業項目	実施内容
⑤市障害者自立支援協議会への参画及び専門部会の運営	・市障害者自立支援協議会全体会への参加 7月16日(火)、1月22日(水) ・市障害者自立支援協議会の3つの専門部会(くらし・こども専門部会、しごと・差別解消専門部会、相談支援専門部会)の開催などに係る事務局業務全般を担当するほか、部会員としても参加した。 【くらし部会】 ①令和6年度 第1回「事業所交流会」 日 時：令和6年12月3日(火) 13:30～15:30 参加者：市内の施設入所、短期入所、相談支援、ホームヘルパー、グループホーム、訪問看護の職員など(くらしを支える事業所) 24人 ②令和6年度 第2回「事業所交流会」 日 時：令和7年2月14日(金) 13:30～15:30 参加者：市内の施設入所、短期入所、相談支援、ホームヘルパー、グループホーム、訪問看護の職員など(くらしを支える事業所) 12人 【こども部会】 令和6年度「事業所交流会」 日 時：令和7年2月25日(火) 10:00～12:00 講 師：相談支援事業所ぱっそ・あ・ぱっそ 主任相談支援専門員 濱亜紀子さん 参加者：市内の児童発達支援、放課後等デイサービス、相談支援事業所で直接支援にあたっている職員 50人 【しごと部会】 ①令和6年度「事業所意見交換会」 日 時：令和6年8月22日(木) 13:30～16:00 参加者：就労系支援事業所、相談支援事業所 43人 ②「事例検討会」 日 時：令和7年1月17日(金) 13:30～16:00 参加者：就労系支援事業所、相談支援事業所 27人 【相談支援専門部会】 事業所見学会(加古川市立こども療育センター) 日 時：令和6年11月13日(水) 10:00～12:00 参加者：相談支援専門員 13人
⑥地域生活支援拠点等の整備	障がいのある方も住み慣れたまちで安心して暮らし続けられるよう総合的な整備を進めるための協議などを行った。 ・相談支援(地域移行・定着支援による常時連絡体制など) ・体験の機会・場の提供(障害福祉サービスやグループホームの体験利用など) ・緊急時の受け入れ・対応(短期入所などでの受け入れや医療機関への連絡など) ・専門的人材の確保・養成(強度行動障害など高い専門性を必要とする対象者への対応力や支援体制の整備など) ・地域の体制づくり(ニーズに即したサービス提供や体制整備など) 市や東播磨圏域コーディネーターなどの協力も得ながら、基幹相談支援センターの専門性を生かした障害分野からの地域づくり、強度行動障害の専門的な支援体制の確保や人材の養成に取り組むための体制整備などを進め、課題の共有から研修の開催などを行った。

事業項目	実施内容
⑦医療的ケア児等 コーディネート業務 6) 計画相談支援事業 (特定相談支援事業・障害児 相談支援事業) 資料編 P. 15～16 ①サービス等利用計画などの作成とモニタリング ②生活全般における相談支援と福祉サービスに関する情報提供 ③社会資源の把握のための地域福祉活動への参加と活用	【地域の体制づくり】 『つなぎ育てる 地域（まち）づくり ～ハマる人々” 依存症を持つ人を理解する”』 日 時：令和6年12月6日（金） 13：30～16：00 講 師：垂水病院 医師 山木愛久さん 大阪公立大学 教授 野村恭代さん 参加者：民生委員・児童委員、医療関係、行政、福祉関係等 54人 【専門的な人材の確保・養成】 強度行動障害のある方の暮らしについて考える ～支援者ミーティング～ 日 時：令和7年2月20日（木） 13：30～15：30 講 師：自立生活企画ユニオン 代表 有川智久さん 参加者：児童発達支援、放課後等デイサービス、生活介護、グループホーム、居宅介護、相談支援、医療機関、行政 26人 日常的に医療的ケアを必要とする児童とその家族が、地域、自宅等で安心して生活できるよう取り組みを進めた。 ①医療的ケア児、その家族及びその他援護者等に対する相談支援 ②医療的ケア児の成長段階やニーズに応じた支援を受けるための関係機関との調整 ③医療的ケア児支援に関する協議の場への参画 ④医療的ケア児の支援に係る情報の集約及び関係機関との定期的な情報共有 令和6年度から受託した業務であり、医療的ケア児コーディネーター資格を11月に取得し、業務を開始した。 市との協議、医療・保健・教育・福祉などの関係機関との情報共有ならびに今後の取り組みに係る協議を行った。 ②兵庫県医療的ケア児等支援センターへ支援体制の方針に係る協議と連携構築の協議を行った。 また、兵庫県などが開催する研修・会議などへ参加し、情報の収集を行った。 ③加古川中央市民病院主催「東播磨小児在宅医療連携協議会」へ参加し、地域の在宅医療に係る現状の共有並びに今後の取組などについての協議を行った。 ④医療・教育・福祉・行政などの関係機関による会議を開催し、自立支援協議会に位置付けていた「医療的ケアワーキング」を当該事業に置き換え、情報共有ならびに連携強化の体制整備を行うための「加古川市医療的ケア児等連絡会」を発足させた。 障がい児・者及び家族からの相談に応じ、障害福祉サービスの利用援助や各種社会資源の活用支援、専門機関等との連携、地域福祉活動の理解を通して、利用者の自立した生活を支援した。 定期的なモニタリングを行い、障害福祉サービスの利用者本人の望む生活が実現できるように支援した。 障がいのある人の自立した生活を支え、抱える課題の解決や適切なサービスに関する情報提供を実施した。 地区民生児童委員協議会へ出席して地域情報を得たり、住民や事業所から得た情報を適宜活用した。

事業項目	実施内容
④福祉サービス事業所など 関係機関との連携・交流 ⑤新規相談等に関する相談 機能や受け入れ体制の充実 ⑥事業内外の相談支援専門員 の人材育成、定着にかかる 助言や指導 ⑦相談支援に関する研修や虐待 防止委員会などの企画、 実施、参加による相談支援専 門員のスキルアップ ⑧ICT化による業務の効率化	加古川市障害者自立支援協議会相談支援専門部会への出席や、グループスーパービジョンへ積極的に参加をすることで、市内相談支援事業所との交流や情報共有を行った。 新規相談は可能な限り、対応できるように努めた。 事業所内外の相談支援専門員の相談に応じるなどスーパービジョンを実施した。 相談支援に必要な知識・技術を取得するために研修会等に参加したほか、虐待防止委員会及び感染対策委員会を開催した。 業務の効率化や事務負担軽減のために、訪問や会議等においてタブレット使用を活用した相談支援を実施した。
7) 総合相談事業	社協職員の全てがあらゆる生活課題に対応するというスタンスに立って、幅広い相談を受け付け、他機関につなぐことも含めて、相談支援を実施した。

重点目標 4

社会福祉協議会の機能強化に向けた基盤づくり

- (1) 社会福祉協議会の事業が広く市民に周知され、身近で信頼される組織を目指します。
- (2) 地域福祉の推進の使命をはたすべく、社会福祉協議会の役割、機能を明確にし、より分かりやすく親しみやすい活動を展開します。
- (3) 福祉の専門機関として資質の向上と人材の育成に努め、組織力を強化します。
- (4) 事業の充実を図るため、経費の効率的な執行と公費の安定的な確保をはじめ、市民協力による会費、寄附金、事業収入等による自主財源の確保に努めます。

4.社会福祉協議会の機能強化に向けた基盤づくり

地域住民の声を反映し、地域福祉の推進を担う健全な組織運営に努めます。

事業項目	実施内容
1) 組織体制の強化	
資料編 P. 17～22	
①理事会・評議員会の開催	理事会を業務執行機関、評議員会を議決機関と位置づけ、組織のガバナンス強化や経営の透明性を向上させている。また、理事・評議員に社協運営について関心を深めてもらうよう努めた。 第1回理事会 6月3日(月) 第2回理事会 7月1日(月) 第3回理事会 9月30日(月) 第4回理事会 12月2日(月) 第5回理事会 2月3日(月) 第6回理事会 3月18日(火) 第1回評議員会 6月24日(月) 第2回評議員会 10月21日(月) 第3回評議員会 12月9日(月) 第4回評議員会 3月24日(月)
②社協支部長会議の開催	ささえあい協議会や小地域福祉活動をはじめとした社協の取り組みには、町内会組織の協力は不可欠である。そのため地区町内会連合会を社協支部と位置づけ、社協事業への理解を求めた。(25支部) 社協支部長会議 6月17日(月)
③各委員会の開催	・評議員選任・解任委員会 第1回 6月17日(月) ・広報委員会 第1回 5月20日(月) 「社協だより かこがわ」 第284号 第2回 7月22日(月) 「社協だより かこがわ」 第285号 第3回 9月25日(水) 「社協だより かこがわ」 第286号 第4回 11月22日(金) 「社協だより かこがわ」 第287号 第5回 1月23日(木) 「社協だより かこがわ」 第288号 第6回 3月19日(水) 「社協だより かこがわ」 第289号 ・総務委員会 第1回 9月10日(火) 第2回 3月 3日(月) ・事業委員会 第1回 11月11日(月) 第2回 2月17日(月) ・ボランティアセンター運営委員会 第1回 11月18日(月) 第2回 2月26日(水) ・経営検討委員会 (通算第4回) 5月20日(月) (通算第5回) 8月19日(月) (通算第6回) 9月30日(月) ・計画相談虐待防止委員会 2月26日(水) ・感染対策委員会 1月7日(火)

事業項目	実施内容
	・職員衛生委員会 職員衛生委員会では、職場の安全や労働者の健康を維持・増進するために、職場環境の改善などについて協議した。また、9月3日（火）には、研修会も開催し、自己管理の必要性について学んだ。 第1回 職員衛生委員会 4月9日（火） 第2回 職員衛生委員会 5月7日（火） 第3回 職員衛生委員会 6月4日（火） 第4回 職員衛生委員会 7月2日（火） 第5回 職員衛生委員会 8月6日（火） 第6回 職員衛生委員会 9月3日（火） 第7回 職員衛生委員会 10月1日（火） 第8回 職員衛生委員会 11月5日（火） 第9回 職員衛生委員会 12月3日（火） 第10回 職員衛生委員会 1月7日（火） 第11回 職員衛生委員会 2月6日（木） 第12回 職員衛生委員会 3月4日（火）
④監事監査の実施	法人の業務執行及び財産の状況について監査を行い、理事会及び評議員会で報告した。実施日：5月23日（木）
⑤社協全戸会員制度の周知	社協の理念や取り組みを様々な機会を通じて住民に周知した。 （広報紙「社協だより かこがわ」、支部長会議などで説明）
⑥行政担当課との連携	加古川市の地域福祉を充実させるため、担当課と定期的にミーティングを行い、それぞれの強みを生かした事業を展開した。
⑦社会福祉法人連絡協議会の運営と連携	加古川市社会福祉法人連絡協議会に加盟する法人相互の連携と協働により、社会貢献事業に取り組むことを目的に役員会及び事業企画委員会において協議を進めた。 加盟法人：41法人（高齢・障害・保育・児童分野） 第1回役員会 4月23日（火） 第2回役員会 7月9日（火） 第3回役員会 1月14日（火） 第4回役員会 3月18日（火） 総会 8月1日（木） 記念講演 8月1日（木） テーマ「社会福祉法人の存在意義と経営課題」 講師 兵庫県社会福祉法人連絡協議会 会長 谷村 誠さん 事業企画委員会 毎月第3火曜日13:30～15:30
⑧組織内の連携強化	幹部会議、局内会議、係長会議を定期的に開催し、事務局内の情報共有と連携強化に努めた。
⑨職員の地域担当制の実施	地域福祉担当職員を配置し、住民にとって社協が身近な相談窓口となる体制を整えた。
資料編 P. 23	
⑩業務継続計画（BCP）に基づく運用及び訓練	自然災害及び感染症に対する業務継続計画（BCP）について、計画に基づく訓練等を実施した。 BCP訓練…2月10日（月） 災害用担架を使用した移動、非常用電源の使用方法、段ボールトイレの組立
⑪ICTの活用及び充実化の検討	ICTを導入し、円滑な情報共有、業務の効率化を図っている。また、継続してその他ICTの研究を進めた。
2) 財源の確保と有効活用	
①社協会費制度の整備及び賛助会費の拡充	一般会費・賛助会費を広く周知し、市社協運営に必要な自主財源の確保に努めた。 広報紙「社協だより かこがわ」No. 283(5月号)に依頼内容を記載した。

事業項目	実施内容
②善意銀行の広報活動	住民、企業、団体などへ広報し、善意の預託を受け、必要とする福祉事業に役立てた。 社協だより No. 283～No. 288毎号に記載 預託額 5,999,555円(137件) (4月1日～3月31日)
③共同募金運動への協力	加古川市共同募金委員会が実施する赤い羽根共同募金運動に協力し、配分金を地域福祉の充実に向けて有効活用した。
④基金積立金の効果的運用	計画的に基金を運用した。
⑤自主財源の確保に向けた調査・研究	既存財源の確保に努めつつ、安定した自主財源の確保をめざし、新たな取り組みに向けた調査、研究をした。
3) 公的事業の積極的受託	
①補助事業の実施	・法人運営事業 (加古川市) ・地域見守り事業 (加古川市) ・ボランティアセンター事業 (加古川市)
②受託事業の拡充	・日常生活自立支援事業 (県社協) ・生活福祉資金貸付事業 (県社協) ・生活支援体制整備事業 (加古川市) ・障がい者基幹相談支援センター事業 (加古川市) ・成年後見支援センター事業 (加古川市) ・総合福祉会館の指定管理事業 (加古川市) ・加古川市こどもの居場所づくり推進事業 (加古川市)
4) 広報力の強化による社協活動のPR	
①パンフレット・リーフレットの作成と活用	地域住民の社協活動への理解を図るため、社協パンフレット「社協のごあんない」を更新した。
②社協だよりかこがわの発行	全戸配布である広報紙「社協だより かこがわ」の内容を充実させ、地域住民により分かりやすい福祉情報を提供した。 幅広い世代へ関心が高まるよう、より読みやすい広報紙づくりに努めた。
③ホームページの掲載内容の精査とリニューアル	ホームページのリニューアルに向けて対応を進めた。令和7年4月下旬に一般公開を予定している。
④社協見える化の取り組み	他機関との交流・社協活動説明の機会づくり、SNSの活用、市内イベントへの参加 ・社協活動理解促進のためのプロモーションDVDを活用した。 ・社協の出前講座を実施し、地域や団体の学習会に出掛けた。 ・社協のマスコットキャラクターである「ふくくん かこちゃん」の着ぐるみやキャラクターグッズを活用し、PRに努めた。
⑤多様な伝達手段の活用	ホームページ、新聞などに積極的に情報提供するほか、社協SNSを活用した。
5) 職員養成による組織力の強化	
①事務局体制の整備・強化	「職員の健全な育成」及び「組織運営の強化」を図るため、目標管理や職員研修をはじめとする人材育成に取り組んだ。
②人材育成に向けた取り組み	・目標管理制度の実施 各職員が業務、コミュニケーション及び育成などの目標を明確にし、上司と部下が共通の認識を持つことで、組織の活性化や課題解決、人材育成などの推進を図った。 目標設定及び面談…6月・面談6月・10月・2月

事業項目	実施内容
	・階層別研修の実施 - 新任職員研修…4月1日(月) 2名受講 4月22日(月)～23日(火) 2名受講 5月1日(水) 3名受講 8月21日(水) 1名受講 - 監督職員研修(新任係長対象)…2月20日(木) 4名受講 - 管理監督職員及び中堅職員研修…3月10日(月) 23名受講 ・特別研修の実施 - 人権・倫理研修…8月20日(火)、23日(金) - 交通安全研修及び情報セキュリティ研修…11月27日(水)、12月10日(火) - メンタルヘルス研修…1月9日(木)、1月14日(火)、1月20日(月) ・新任職員育成制度 - 育成指導員(エルダー)を配置し、新任職員の指導及び教育等を行った。
③人事労務管理の充実	契約している社会保険労務士と相談しながら、人事労務管理を進めた。
6)地域福祉推進計画の推進	第4期地域福祉推進計画の遂行と進捗状況の確認 〈令和3年度から令和8年度まで〉
7)総合福祉会館の 指定管理業務 資料編 P. 24	地域住民の福祉向上と健康の増進を図ることを目的に、効率的かつ効果的に指定管理業務を行った。また「意見箱」を設置や、必要に応じて、アンケートを実施することで利用者の声を反映した、誰もが利用しやすい施設を目指した。 〈指定期間：令和2年4月1日から令和7年3月31日まで〉 令和7年度以降も指定管理業務を行うため、市指定管理者選定評価委員会に参加し、社協の取組みについてプレゼンテーションを行った。 市より令和7年度以降も指定管理者として選定された。
8)トライやるウィーク及び 実習生受け入れ	ふれあいサロン活動やボランティア活動等の体験学習を通じて、地域福祉に関する学びの場を提供する。また、ソーシャルワーク実習を通し次世代の福祉を担う人材を育成した。 トライやるウィーク 6月3日(月)～7日(金) 加古川中学校 2名 中部中学校 2名 受け入れ 社会福祉士をめざす学生のソーシャルワーク実習を受け入れ、福祉人材の育成に取り組んだ。 8月13日(火)～9月20日(金) 神戸学院大学 2名 関西学院大学 1名 関西福祉大学 1名 2月12日(水)～2月21日(金) 関西福祉大学 1名 神戸女子大学 1名

資料編

(令和7年3月 31日現在)

目 次

・ 支部活動費・青少年健全育成費	P 1
・ ボランティア講座・研修会の開催	P 2
・ ボランティアコーディネート状況	P 3
・ ふれあい移送サービス事業の現況	P 4
・ 成年後見支援センター 相談業務の現況	P 5
・ 日常生活自立支援事業の現況	P 7
・ 生活福祉資金 相談・貸付状況	P 9
・ 基幹相談支援センター 相談支援の現況	P 10
・ 基幹相談支援センター 相談支援体制の整備業務	P 12
・ 特定相談支援事業・障害児相談支援事業	P 15
・ 役員会・委員会・監査開催状況	P 17
・ 地域福祉地区担当者	P 23
・ 加古川市総合福祉会館 利用状況及び利用料収入状況	P 24

支部活動費・青少年健全育成費

支 部 名	世 帯 数 A	差引世帯数 ※1 B(A×95%)	社 協 会 費 C(会費納入額)	支 部 活 動 費 ※2 D(C×20%)	青 少 年 健 全 育 成 費 ※2 E(C×10%)
篠原町地区	843	804	241,200	48,200	24,100
寺家町地区	859	823	246,900	49,300	24,600
本町地区	966	922	276,600	55,300	27,600
鳩里地区	8,878	8,439	2,707,700	493,000	246,500
氷丘地区	10,380	9,868	2,960,300	592,000	296,000
神野町	3,636	3,461	1,027,800	207,600	103,800
新神野	1,330	1,268	380,400	76,000	38,000
野口町中地区	5,446	5,181	1,554,300	310,800	155,400
野口町南地区	4,950	4,709	1,412,700	282,500	141,200
野口町北地区	3,972	3,776	1,132,800	226,500	113,200
平岡町中地区	3,409	3,243	1,186,800	194,500	97,200
平岡町南地区	4,581	4,358	1,287,600	261,400	130,700
平岡町東地区	3,935	3,744	1,123,200	224,600	112,300
平岡町北地区	4,906	4,669	1,400,700	280,100	140,000
尾上町	11,385	10,823	3,246,900	649,300	324,600
別府町	6,989	6,644	1,959,000	398,600	199,300
八幡町	1,576	1,500	450,000	90,000	45,000
平荘町	1,403	1,338	401,400	80,200	40,100
上荘町	1,374	1,309	392,700	78,500	39,200
東神吉町	4,913	4,672	1,401,600	280,300	140,100
西神吉町	2,877	2,740	822,000	164,400	82,200
米田町	2,292	2,179	653,700	130,700	65,300
志方町中地区	1,389	1,324	397,200	79,400	39,700
志方町東地区	959	916	274,800	54,900	27,400
志方町西地区	921	878	263,400	52,600	26,300
合 計	94,169	89,588	27,201,700	5,360,700	2,679,800

※1 Bは単位町内会ごとに世帯数×95%した世帯数の合計

※2 D、Eは100円未満切り捨て

ボランティア講座・研修会の開催

1) 啓発型(ボランティアの発掘・啓発を目的)

	事業名・開催場所・募集人数	開催日時	趣旨・内容・講師
1	地域ボランティア研修会	令和7年 1月30日(木) 13:30~15:30	地域におけるボランティア活動の活性化を目的に「活動活性化のためのヒント集〜新たな気づきと視点を取り入れる〜」をテーマに実施した。 講師：ふれあい活動アドバイザー 佐伯 亮太さん
	会場：総合福祉会館		
	対象：ボランティア・一般市民 42人		
2	障がい者との交流体験	令和6年 ① 7月28日(日) ② 8月17日(土) ③ 12月14日(土)	当事者の思いを伝える機会や当事者と住民のつながりづくりを進めることを目的に実施した。 ①加古川市手をつなぐ育成会主催のボッチャ大会 ②加古川市手をつなぐ育成会主催の卓球バレー ③障がい者団体連絡会スポーツ交流会
	会場：総合福祉会館		
	対象：一般市民 ①3人 ②4人 ③12人		

2) 養成型(専門的な技術・知識の習得を目的)

	事業名・開催場所・募集人数	開催日時	趣旨・内容・講師
1	音訳(朗読)ボランティア養成講座	令和7年 1月15日(水)~ 3月19日(水) 9:30~12:00 (計10回)	朗読ボランティアとしての心構えと基礎的技術を習得し、視覚障がい者を支援する人材を養成することを目的に実施した。 講師：山田朗読研究会 山岸 かよ子 さん 他
	会場：総合福祉会館		
	対象：一般市民 16人		
2	加古川市学生ボランティアKSV	令和6年 7月26日(金)~ 10月19日(土)	高校生のボランティア活動参加への参加促進を目的に市内在住・在学の高校生を対象に学生ボランティアの養成に取り組んだ。
	会場：総合福祉会館		
	対象：高校生 22人		

3) 資質向上型(既存のボランティアの資質向上を目的)

	事業名・開催場所・募集人数	開催日時	趣旨・内容・講師
1	登録ボランティア研修会	令和6年 5月15日(水) 13:30~15:30	住民が主体となった地域での見守り活動の推進を目的にグループワーク「木(気)になる輪(わ)」を実施し、見守りの意識と感度を高めた。
	会場：総合福祉会館		
	対象：登録ボランティア 30人		
2	分野別スキルアップ研修会	① 1月15日(水) 1月22日(水) ② 10月 9日(水) ③ 7月18日(木) ④ 9月14日(土) ⑤ 10月12日(土) ⑥ 11月15日(金) ⑦ 2月18日(火)	センター登録グループの資質向上を目的とした学習会を活動分野ごとに実施した。 ①点訳「校正の学習」 ②朗読「物語文の朗読技術、交流」 ③手話・要約「消費生活センター出前講座」 ④手話・要約「わかりやすい図書館活用法」 ⑤手話・要約「パラスポーツ体験」 ⑥施設・広域Ⅰ「ボランティア体験談、ゴスペル」 ⑦広域Ⅱ「車イス・白杖体験、パラスポーツ体験」
	会場：総合福祉会館		
	対象：登録ボランティアグループ		
3	こども食堂スタッフ研修会	令和6年 7月31日(水) 13:30~15:30	こども食堂において、安心して食事を提供するために、加古川健康福祉事務所の職員を講師に招き、衛生管理について学んだ。
	会場：総合福祉会館		
	対象：こどもの居場所づくり ネットワーク登録団体		

ボランティアコーディネート状況

1) ボランティアに関する相談受付

相談者(人)	・一般市民から	153
	・ボランティア(学生含む)から	84
	・学生から	3
	・行政・関係機関から	43
	・当事者・家族から	54
	・福祉施設から	49
	・病院から	2
	・学校・教育機関から	26
	・その他	13
相談者数		427
相談内容(件)	・ボランティア活動希望	59
	・ボランティア情報提供依頼	38
	・ボランティア派遣・協力依頼	144
	・福祉制度(サービス)について	3
	・ボランティア活動上の相談	41
	・ボランティア保険に関すること	41
	・福祉学習(教育)に関すること	20
	・子育て支援に関すること	4
	・助成金に関すること	35
	・その他	42
総件数		427

2) ボランティアへの需給調整

相談者(人)	・高齢者(家族)から	31
	・障がい者団体(家族)から	47
	・行政・関係機関(団体)から	16
	・福祉施設・病院から	39
	・学校・教育機関から	3
	・その他(地域団体等)	8
総件数		144
依頼内容(件)	・介助依頼(車いす介助・付き添い等)	0(0)
	・託児依頼	11(10)
	・話し相手依頼	7(6)
	・行事手伝い依頼	6(3)
	・レクリエーション依頼	68(59)
	・その他	13(10)
	・指導	4(3)
技術	・点訳依頼(パソコン点訳含む)	21(20)
	・朗読依頼	14(13)
総件数		144(124)

()は調整件数

ふれあい移送サービス事業の現況

【運行実績】

実施 月				前年度 対比(件)	ボランティア 延人数(人)	備 考
	障がい者	高齢者	総数			
4月	11	11	22	-6	48	・ドライバー、補助員の2人体制で運行した。 (調整は事務局) ※「無償運送」で実施した。 ・令和6年度末で事業終了となった。
5月	13	12	25	-9	52	
6月	10	6	16	-16	37	
7月	12	10	22	-6	46	
8月	11	6	17	-8	36	
9月	8	11	19	-9	39	
10月	8	6	14	-10	27	
11月	11	8	19	-4	40	
12月	8	8	16	-10	34	
1月	7	8	15	-13	33	
2月	11	6	17	-2	33	
3月	8	10	18	-9	37	
累計	118	102	220	-102	462	

※65歳以上の障害者手帳所持者は、高齢者としてカウント

【利用会員の年齢】

年齢	男性	女性	(人) 合 計
4～19 歳	2	1	3
20～29 歳	0	0	0
30～39 歳	0	0	0
40～49 歳	0	1	1
50～59 歳	2	1	3
60～69 歳	1	1	2
70～79 歳	0	0	0
80～89 歳	4	1	5
90 歳以上	1	0	1
合 計	10	5	15

【ボランティア（ドライバー数）】

年 齢	男 性	女 性	(人) 合 計
合 計	18	4	22

成年後見支援センター 相談業務の現況

①【相談支援実人数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
高齢者	37	40	36	23	34	31	39	31	31	33	30	36	401
知的障がい者	2	1	3	3	0	1	3	1	1	1	2	4	22
精神障がい者	5	6	5	6	6	5	6	7	4	5	7	4	66
未成年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高齢知的障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高齢精神障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他・匿名	6	15	13	17	14	9	14	12	8	9	3	13	133
合計	50	62	57	49	54	46	62	51	44	48	42	57	622

②【相談支援延べ人数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
高齢者	88	98	108	75	84	83	124	105	102	71	112	113	1,163
知的障がい者	3	4	3	7	1	3	13	3	2	2	4	5	50
精神障がい者	12	17	19	10	23	18	12	17	14	32	14	7	195
未成年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高齢知的障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高齢精神障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他・匿名	11	34	22	32	21	18	28	18	18	10	6	22	240
合計	114	153	152	124	129	122	177	143	136	115	136	147	1,648

③【相談者種別】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本人	27	30	43	33	34	34	45	47	36	34	40	36	439
同居の親族	5	23	31	10	4	4	3	8	6	4	12	5	115
別居の親族	33	41	21	17	13	21	28	18	16	20	18	25	271
包括	19	7	13	13	15	15	12	16	12	5	10	2	139
ケアマネ	24	21	18	10	13	11	18	29	9	9	16	20	198
障相談センター	8	6	2	8	4	4	4	2	3	4	1	4	50
相談支援専門員	1	3	2	6	5	4	2	0	1	3	0	1	28
日自	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知人・友人	1	2	5	0	7	5	8	6	3	5	13	4	59
民生委員	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
病院職員	21	28	22	10	19	10	9	12	2	10	16	22	181
市役所	13	13	24	18	24	15	24	22	12	7	7	15	194
施設職員	2	4	5	12	8	9	10	12	8	8	6	10	94
地域住民	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	3
後見人等	14	5	5	2	3	5	4	7	3	7	7	6	68
その他・匿名	7	6	19	8	15	2	13	10	19	8	9	11	127
合計	175	189	213	147	164	140	180	190	130	124	155	162	1,969

④【支援方法】

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来所	15	30	38	37	19	23	37	38	35	32	36	33	373
電話	62	84	72	61	67	60	81	69	56	64	69	80	825
FAX	0	6	2	0	0	1	0	1	1	0	1	2	14
メール	5	7	1	9	13	7	24	9	20	3	9	4	111
訪問（同行）	23	22	34	11	19	22	26	21	13	11	16	18	236
個別支援会議	1	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	1	6
関係機関との調整	5	2	2	1	1	0	2	1	3	0	0	1	18
その他	3	2	3	3	9	8	7	4	8	5	5	8	65
合計	114	153	152	124	129	122	177	143	136	115	136	147	1,648

⑤【支援内容】

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
法定後見制度に関すること	80	91	81	64	68	73	100	74	57	67	81	116	952
申立て書類作成に関すること	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
申立て支援に関すること	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	1	5
市長申立てに関すること	10	20	19	12	4	7	14	11	3	2	3	4	109
親族後見人に関すること	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3
後見人等（親族以外）に関すること	1	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	5
任意後見に関すること	2	8	10	5	5	9	9	7	13	9	1	5	83
法人後見に関すること	0	2	1	3	0	0	0	0	1	0	0	0	7
市民後見に関すること	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
後見監督に関すること	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
未成年後見に関すること	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の相談支援	23	41	48	45	54	40	65	55	66	43	55	28	563
合計	119	162	160	130	131	129	188	149	141	124	142	155	1,730

⑥【専門相談】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
弁護士	1	1	3	2	3	4	2	2	4	2	1	3	28
司法書士	0	2	0	1	3	2	3	3	3	0	1	3	21
社会福祉士	1	2	1	2	4	4	2	3	2	1	2	3	27
合計(人)	2	5	4	5	10	10	7	8	9	3	4	9	76
相談日数(日)	1	3	2	3	4	4	3	3	4	2	2	4	35

日常生活自立支援事業の現況

1) 利用状況

(人)											
利用対象者区分	高齢者		知的障がい者		精神障がい者		その他		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
契約者数 【内新規契約者数】	14 【7】	11 【3】	8 【2】	2 【0】	7 【3】	6 【4】	1 【0】	1 【1】	30 【12】	20 【8】	
解約者数	2	2	0	0	1	0	0	0	3	2	
契約者数（延べ）	16	13	8	2	8	6	1	1	33	22	総合計 55
年齢 （内、生活保 護世帯数）	30代以下	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	3 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	3 (1)	2 (2)
	40代	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (0)	1 (0)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	3 (1)
	50代	0 (0)	0 (0)	4 (2)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	5 (3)	2 (2)
	60代	1 (0)	1 (1)	2 (2)	0 (0)	1 (0)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	4 (2)	3 (2)
	70代	8 (2)	4 (2)	1 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	11 (4)	4 (2)
	80代以上	5 (2)	6 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (2)	6 (2)
(世帯)											
支援回数別の 利用人数 （内、生活保 護世帯数）	毎週	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	3 (3)	0 (0)
	月2回	2 (0)	1 (1)	4 (3)	1 (1)	2 (1)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	8 (4)	5 (5)
	月1回	11 (3)	10 (4)	4 (2)	1 (0)	4 (1)	3 (1)	0 (0)	1 (1)	19 (6)	15 (6)
	その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

2) 専門員業務

(件)

利用対象区分	高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
相談援助件数 (契約前後の相談、訪問調査、ケース会議含む)	949	297	601	78	1,925
新規契約締結・ 支援計画の策定	10	2	7	1	20
契約書・支援計画等の変更	9	1	2	1	13
契約終了に関する業務	4	0	1	0	5
利用契約者への 生活支援員の派遣 (援助回数)	269	137	115	1	522
契約準備件数	1	0	2	0	3

3) 会議・研修会への参加

会議・研修会名	日程	参加人数
日常生活自立支援事業 令和6年度 新任専門員研修会	5月1日(水)	1人
日常生活自立支援事業 第1回 専門員Web意見交換会	5月28日(火)	1人
日常生活自立支援事業 第1回 専門員会議	10月3日(木)	2人
日常生活自立支援事業 生活支援員研修会	11月14日(木)	8人
日常生活自立支援事業 第2回 専門員Web意見交換会	11月26日(火)	1人
日常生活自立支援事業 第1回 専門員研修会	1月21日(火)	1人
日常生活自立支援事業 第2回 専門員会議	3月6日(木)	1人

生活福祉資金 相談・貸付状況

1) 相談・申請に係る対応件数

内容 月	福祉資金福祉費	緊急小口資金	教育支援資金	総合支援資金	不動産担保型 生活資金	その他	相談件数合計	新型コロナウイルス 特例貸付 (償還・生活相談)
4月	15	39	321	14	0	167	556	167
5月	15	31	113	30	0	206	395	126
6月	108	78	187	43	0	147	563	268
7月	108	71	227	30	0	164	600	2,627
8月	38	58	272	15	0	121	504	2,518
9月	80	74	438	9	0	126	727	369
10月	19	56	243	5	0	100	423	1,689
11月	33	26	442	18	0	108	627	1,123
12月	36	33	270	26	3	96	464	325
1月	14	12	296	13	0	161	496	1,096
2月	10	20	398	3	0	103	534	163
3月	38	37	587	16	0	104	782	343
相談件数 合計	514	535	3,794	222	3	1,603	6,671	10,814
申請人数	3	9	30	1	0	0	43	0

※行政の住居確保給付金と連動する「臨時特例つなぎ資金」の相談は総合支援資金に含む

※延べ対応件数でカウント

2) 会議・研修への参加

①生活福祉資金貸付事業 基礎研修会	4月16日(火)			
②生活福祉資金担当者会議	3月7日(金)			
③相談面接技術研修【基礎】	7月22日(月)	7月23日(火)	1月23日(木)	1月24日(金)
④相談面接技術研修【実践】	7月26日(金)	8月9日(金)		
⑤相談支援スキルアップ研修会	8月5日(月)	8月27日(火)	10月21日(月)	
⑥生活困窮者支援体制強化事業 情報交換会	8月21日(水)	11月20日(水)	2月17日(月)	
⑦生活困窮者自立支援調整会議	7月16日(火)			

基幹相談支援センター 相談支援の現況

①【相談支援を利用している障がい者等の人数】

(人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
障がい者	身体障害	4	6	5	2	4	0	6	6	4	3	4	8	52
	重症心身障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	知的障害	17	13	11	11	11	10	6	11	8	7	13	9	127
	精神障害	38	45	51	40	42	43	55	46	47	41	38	52	538
	発達障害	13	13	11	13	11	12	10	16	11	16	12	10	148
	高次脳機能障害	0	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1	2	8
	難病	0	0	0	0	1	2	3	3	0	3	0	0	12
	その他	2	1	2	2	1	1	3	0	0	0	1	1	14
	合計（者）	75	79	81	68	70	68	83	83	71	71	69	82	900
障がい児	身体障害	2	1	3	0	2	1	0	0	2	3	2	0	16
	重症心身障害	0	0	1	1	0	0	1	0	1	1	2	1	8
	知的障害	4	4	3	3	6	5	4	5	5	7	6	7	59
	精神障害	1	4	1	2	0	2	0	2	1	4	1	2	20
	発達障害	3	5	3	3	4	8	9	12	7	5	9	11	79
	高次脳機能障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	難病	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	3
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	合計（児）	10	14	11	9	13	16	14	19	19	20	20	21	186
者児計	合計	85	93	92	77	83	84	97	102	90	91	89	103	1,086

②【相談者種別】

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本人	154	158	185	155	124	164	231	141	169	151	133	162	1,927
家族・親族	38	49	43	45	35	53	48	78	64	51	53	60	617
相談支援事業所	47	49	53	33	24	58	67	65	81	56	44	37	614
サービス事業所	22	29	38	18	6	31	34	24	15	29	19	10	275
専門支援機関	18	17	9	22	12	14	17	13	27	21	9	18	197
障がい者支援課	14	7	10	10	3	21	30	33	17	18	8	22	193
高齢者・地域福祉課	3	2	7	1	1	8	19	15	4	3	1	1	65
生活福祉課	6	9	7	5	6	11	3	8	9	12	2	6	84
その他の課	7	3	4	9	12	8	15	12	27	18	11	34	160
健康福祉事務所	3	4	4	2	0	4	11	13	5	0	0	4	50
地域包括	4	12	9	16	5	10	7	3	8	9	20	22	125
教育機関	2	1	0	4	8	2	3	2	4	4	3	3	36
就労支援機関	2	1	2	1	1	0	4	4	2	3	8	5	33
医療機関	44	26	34	16	15	34	56	43	44	31	20	39	402
民生委員	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
障がい者団体	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
その他	22	18	15	19	19	29	37	19	16	18	23	27	262
合計	386	385	420	357	271	447	582	474	492	424	354	451	5,043

③【支援方法】

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来所	40	48	46	33	34	54	55	43	46	43	51	39	532
電話	268	217	270	214	174	281	371	308	310	282	234	274	3,203
FAX	2	1	0	0	0	3	3	0	1	3	0	0	13
メール	1	10	0	16	4	4	15	3	0	4	9	5	71
訪問（同行）	29	39	32	24	12	36	43	26	47	19	12	34	353
個別支援会議	1	4	1	5	5	1	1	3	3	1	2	4	31
関係機関との調整	45	66	70	65	42	68	94	91	85	72	44	94	836
その他	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	4
合計	386	385	420	357	271	447	582	474	492	424	354	451	5,043

④【支援内容】

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
福祉サービスに関すること	135	156	172	119	85	147	122	157	148	182	135	170	1,728
障がい福祉制度に関すること	15	10	4	4	1	16	13	11	17	4	6	2	103
障害や病気の理解に関すること	44	27	35	24	14	37	31	27	26	25	10	4	304
医療機関に関すること	35	23	31	19	4	28	36	33	34	20	8	11	282
不安の軽減に関すること	97	90	109	89	98	103	171	136	117	91	83	116	1,300
保育・教育に関すること	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	2	5
家族関係・人間関係に関すること	18	19	15	31	20	31	35	30	43	13	9	30	294
家計・経済に関すること	10	24	25	27	15	23	51	23	45	23	19	39	324
就労に関すること	7	12	6	8	11	15	62	19	40	41	41	26	288
生活技術に関すること	7	9	14	19	13	17	48	13	12	15	20	38	225
コミュニケーションに関すること	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	3
社会参加・余暇活動に関すること	7	6	2	4	5	10	3	16	1	3	9	5	71
介護保険に関すること	0	0	0	0	0	0	4	1	1	0	0	2	8
成年後見制度に関すること	0	0	0	2	2	1	2	1	1	0	1	0	10
生活保護に関すること	8	4	4	10	3	12	4	0	3	5	2	3	58
虐待防止に関すること	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	3	4	3	1	0	6	0	5	2	2	10	3	39
合計	386	385	420	357	271	447	582	474	492	424	354	451	5,043

基幹相談支援センター 相談支援体制の整備業務

①【市内の相談支援事業者に対する専門的な指導・助言】

◆相談対応実績数 370件

市内相談支援事業所	6件
市外相談支援事業所	15件
サービス提供事業所	16件
専門支援機関	10件
障がい者支援課	4件
生活福祉課	2件
その他の課	12件
健康福祉事務所	3件
地域包括	8件
教育機関	10件
就労支援機関	8件
医療機関	27件
その他	239件
複数出席者	10件

※「複数出席者」は複数機関からの出席者

◆市内相談支援事業所へのグループスーパービジョン

グループ名	実施回数	内容
スイミーの会	11回	比較的実務経験の長い相談支援専門員を対象として実施。情報共有と事例検討を行う。
hoalohaの会	9回	比較的実務経験の短い相談支援専門員を対象として実施。情報共有と事例検討を行う。

②【各種専門機関との連携強化の取組】

◆相談支援ネットワーク会議（相談支援専門部会）の実施

内容	
4月	令和6年度の活動内容等について検討 等
6月	令和6年度の活動内容等について決定 等
8月	令和6年度報酬改定について 等
11月	加古川市社協地域福祉推進係との連携 等
2月	生活支援コーディネーターと事例検討 等

③【加古川市障害者自立支援協議会への参画】

◆くらし・こども専門部会

くらし部会	7回
こども部会	5回
こども支援ワーキング	1回

◆しごと・差別解消専門部会

しごと部会	8回
差別解消部会	3回

◆相談支援専門部会

相談支援専門部会	5回
事業所見学ワーキング	4回

◆全体会

全体会への出席	2回
---------	----

④【関係機関が実施する会議等への出席】

4月	主催：加古川市 こども部 こども部内研修
4月	主催：学校教育課 特別支援教育コーディネーター全体会
4月	主催：加古川健康福祉事務所 加古川健康福祉事務所三者連絡会
4月	主催：加古川障害者就業・生活支援センター 雇用支援連絡調整会議
5月	主催：東播磨圏域コーディネーター 東播磨圏域基幹相談支援センター連絡会
5月	主催：ひょうご発達障害者支援センター クローバー クローバー研修会
5月	主催：兵庫県 障害支援区分認定調査員研修
5月	主催：加古川健康福祉事務所 加古川健康福祉事務所三者連絡会
5月	主催：加古川市社会福祉協議会 『共同基金を理解する』研修会
5月	主催：加古川健康福祉事務所 精神障害者地域移行支援研修会
5月	主催：加古川障害者就業・生活支援センター 雇用支援連絡調整会議
6月	主催：兵庫県 医療的ケア児等支援者養成研修
6月	主催：2市2町自立支援協議会と基幹相談支援センター 4cities map ワーキング
6月	主催：加古川健康福祉事務所 地域移行進考会
6月	主催：兵庫県相談支援ネットワーク 兵庫県相談支援ネットワーク 総会
6月	主催：加古川健康福祉事務所 加古川健康福祉事務所三者連絡会
6月	主催：加古川障害者就業・生活支援センター 雇用支援連絡調整会議
7月	主催：加古川市 生活福祉課 クローバーCRAFTプログラム スタッフ学習会
7月	主催：東播磨圏域医療的ケア児コーディネーター 東播磨圏域医療的ケア児コーディネーター連絡会
7月	主催：兵庫県社会福祉協議会 OJTリーダー養成研修
7月	主催：ハビネスさつま 人権研修
7月	主催：2市2町自立支援協議会と基幹相談支援センター 4cities map ワーキング
7月	主催：加古川障害者就業・生活支援センター 雇用支援連絡会議
7月	主催：加古川健康福祉事務所 加古川健康福祉事務所三者連絡会
7月	主催：加古川養護学校 センター的機能研修会
7月	主催：兵庫県 精神障害者地域移行・地域定着支援事業 推進連絡会議
8月	主催：加古川市社会福祉協議会 人権・倫理研修
8月	主催：兵庫県 精神障害者地域移行・地域定着支援研修会
8月	主催：加古川健康福祉事務所 加古川健康福祉事務所三者連絡会
8月	主催：加古川障害者就業・生活支援センター 雇用支援連絡調整会議
9月	主催：兵庫県 相談支援従事者初任者研修
9月	主催：兵庫県相談支援ネットワーク 相談支援従事者基礎研修
9月	主催：兵庫県 県内市町相談支援担当者・基幹相談支援センター等連絡会
9月	主催：加古川健康福祉事務所 自殺対策研修会
9月	主催：2市2町自立支援協議会と基幹相談支援センター 4cities map ワーキング
9月	主催：東播磨圏域コーディネーター 東播磨圏域基幹相談支援センター連絡会
9月	主催：加古川健康福祉事務所 加古川健康福祉事務所三者連絡会
9月	主催：加古川障害者就業・生活支援センター 雇用支援連絡調整会議

10月	主催：加古川健康福祉事務所 地域移行対象者ケース会議
10月	主催：兵庫県精神保健福祉センター 精神障害者地域移行・地域定着支援研修
10月	主催：加古川健康福祉事務所 加古川健康福祉事務所三者連絡会
10月	主催：兵庫県 医療的ケア児等コーディネーター養成研修
10月	主催：加古川障害者就業・生活支援センター 雇用支援連絡調整会議
11月	主催：加古川養護学校 加古川養護学校PTA医療的ケア部 保護者会
11月	主催：アシストワン 「自立」に向けたフリーストップ支援について（研修）
11月	主催：兵庫県 医療的ケア児コーディネーター連絡会
11月	主催：加古川健康福祉事務所 精神障害者地域移行研修「地域移行推進連絡会」
11月	主催：加古川障害者就業・生活支援センター 雇用支援連絡調整会議
11月	主催：加古川中央市民病院 東播磨小児在宅医療連携協議会
11月	主催：加古川健康福祉事務所 加古川健康福祉事務所三者連絡会
12月	主催：東播磨圏域コーディネーター 東播磨市町対抗レクリエーション大会
12月	主催：加古川市社会福祉協議会 交通安全・情報セキュリティ研修
12月	主催：加古川中央市民病院 退院前カンファレンス
12月	主催：加古川健康福祉事務所 加古川健康福祉事務所三者連絡会
12月	主催：加古川障害者就業・生活支援センター 雇用支援連絡調整会議
1月	主催：加古川市社会福祉協議会 メンタルヘルス研修
1月	主催：兵庫県 兵庫県相談支援従事者専門コース別研修「権利擁護」
1月	主催：東播磨圏域コーディネーター 東播磨圏域自立支援協議会研修会
1月	主催：加古川健康福祉事務所 加古川健康福祉事務所三者連絡会
1月	主催：加古川障害者就業・生活支援センター 雇用支援連絡会議
2月	主催：加古川中央市民病院 退院前カンファレンス
2月	主催：全国地域生活支援ネットワーク 第28回 アミニティフォーラム
2月	主催：兵庫県 強度行動障害地域生活支援事業 事業報告会
2月	主催：加古川市社会福祉協議会 消防訓練・BCP研修
2月	主催：加古川健康福祉事務所 加古川健康福祉事務所三者連絡会
2月	主催：播磨町自立支援協議会 「障害年金申請（更新）のポイントお伝えします」研修
2月	主催：加古川障害者就業・生活支援センター 雇用支援連絡調整会議
2月	主催：東播磨圏域コーディネーター 東播磨圏域基幹相談支援センター連絡会
2月	主催：加古川市社協計画相談支援センター 虐待防止委員会
3月	主催：2市2町自立支援協議会と基幹相談支援センター 4cities map ワーキング
3月	主催：東播磨圏域コーディネーター 相談支援従事者初任者研修修了者トライ応援研修
3月	主催：兵庫県 県内市町相談支援担当者・基幹相談支援センター等連絡会
3月	主催：高齢者・地域福祉課 加古川市成年後見制度利用促進及び権利擁護制度検討委員会
3月	主催：加古川市成年後見支援センター 権利擁護支援セミナー
3月	主催：加古川健康福祉事務所 精神障害者地域支援連絡協議会
3月	主催：加古川健康福祉事務所 加古川健康福祉事務所三者連絡会
3月	主催：兵庫県 兵庫県相談支援従事者専門コース別研修「障害者差別解消法」
3月	主催：加古川障害者就業・生活支援センター 雇用支援連絡調整会議
3月	主催：兵庫県 兵庫県相談支援従事者専門コース別研修「成年後見制度」

⑤【人材育成の支援】

4月	加古川市 障がい者支援課	参加者 17人
加古川市障害者相談員委嘱状交付式及び研修会		
5月	神戸大学付属特別支援学校	参加者 約20人
進路説明会		
6月	加古川西公民館 家庭教育学級	参加者 約20人
研修会 「障害福祉サービスについて」		
7月	東はりま特別支援学校	参加者 約40人
高等部1年 進路説明会		
8月	加古川市特別支援教育研修部	参加者 約25人
特別支援教育研修部夏季研修会		
8月	兵庫県	参加者 多数
相談支援従事者初任者研修 演習講師		
9月	加古川西民生児童委員協議会	参加者 約20人
障がい福祉部会研修会		

11月	日本相談支援専門員協会	参加者 多数
基幹相談支援センター強化研修【補助】		
12月	兵庫県	参加者 多数
相談支援従事者現任研修 演習講師		
12月	兵庫県	計 5人
相談支援従事者初任者研修インターバル課題の対応		
1月	兵庫県	1人
相談支援従事者初任者研修インターバル課題の対応		
1月	兵庫大学	参加者 7名
フィールドワークの対応		
2月	加古川市 生活福祉課	参加者 6人
社会福祉協議会研修		
3月	いなみ野特別支援学校	参加者 多数
進路連絡会		

特定相談支援事業・障害児相談支援事業

1) 月別利用実績

		サービス等利用 計画作成件数	モニタリング 件数(回)	新規契約者数
4月	者	31	38	0
	児	24	19	1
5月	者	11	39	1
	児	7	26	0
6月	者	10	40	0
	児	4	32	0
7月	者	17	36	1
	児	8	20	0
8月	者	7	29	0
	児	7	24	0
9月	者	15	39	0
	児	6	25	0
10月	者	15	33	2
	児	6	21	1
11月	者	16	25	1
	児	7	22	0
12月	者	10	37	1
	児	9	22	1
1月	者	7	21	0
	児	13	16	0
2月	者	14	34	1
	児	7	15	0
3月	者	9	32	0
	児	11	13	0
合計		271	658	10
【前年度比】		87.4%	85.5%	27.0%
前年度合計		310	770	37

2) 体制加算の取得

令和 6 年 6 月 精神障害者支援体制加算 60 単位取得 (令和 5 年度 35 単位)
令和 6 年 9 月 行動障害支援体制加算 60 単位取得 (令和 5 年度 35 単位)
令和 7 年 1 月 要医療児者支援体制加算 60 単位取得 (令和 5 年度 35 単位)

3) 委員会の開催

1 月 7 日(火) 感染対策委員会
2 月 26 日(水) 虐待防止委員会

4) 加古川市障害者自立支援協議会 相談支援専門部会への参加

4 月 26 日(金) 令和 6 年度の活動内容等について検討 など
6 月 28 日(金) 令和 6 年度の活動内容等について決定 など
8 月 23 日(金) 令和 6 年度報酬改定について など
11 月 22 日(金) 「防災」について など
2 月 28 日(金) 「事例検討」について など

5) 資質向上を目的とした研修等への参加

◇グループスーパービジョン

障がい者基幹相談支援センターが相談支援体制の強化の取組みとして実施する、相談支援専門員へのグループスーパービジョンへの参加

・HOALOHA の会 (比較的実務経験の短い相談支援専門員を対象として実施。情報共有と事例検討を行う)

4 月 19 日(金)、5 月 17 日(金)、6 月 21 日(金)、7 月 19 日(金)、8 月 16 日(金)、11 月 15 日(金)、
12 月 20 日(金)、1 月 17 日(金)、2 月 21 日(金)

・スイミーの会 (比較的実務経験の長い相談支援専門員を対象として実施。情報共有と事例検討を行う)

4 月 11 日(木)、5 月 9 日(木)、6 月 13 日(木)、7 月 18 日(木)、8 月 15 日(木)、9 月 12 日(木)、
10 月 10 日(木)、11 月 14 日(木)、12 月 12 日(木)、2 月 13 日(木)、3 月 13 日(木)

◇外部研修等への参加

・特別支援教育コーディネーターブロック会 6 月 11 日 (火)

(中部中学校区・陵南中学校区、志方中学校区での開催に各 1 名参加)

・兵庫県立いなみ野特別支援学校 オープンスクール 6 月 5 日 (水)

・兵庫県相談支援従事者現任者研修 7 月 10 日(水)、7 月 11 日 (木)、7 月 12 日 (金)

・「つなぎ育てる地域 (まち) づくり」 12 月 6 日(金)

・強度行動障害支援者養成研修 12 月 11 日(水)、12 月 13 日(金)、2 月 3 日(月)、2 月 4 日(火)

・「強度行動障害のある方の暮らしにシについて考える～支援者ミーティング」 2 月 20 日(木)

・加古川市障害者虐待防止研修会 3 月 19 日(水)

6) 主任相談支援専門員連絡会への参加

・市内の主任相談支援専門員が集まり、相談支援専門員の人材育成と地域づくり等について協議
5 月 21 日 (火)、7 月 23 日 (火)、9 月 24 日 (火)、11 月 26 日(火)、1 月 28 日(火)

役員会・委員会・監査開催状況

< 理事会 >

第 1 回 令和 6 年 6 月 3 日 (月)	議案第 1 号：令和 5 年度加古川市社会福祉協議会事業報告について 議案第 2 号：令和 5 年度加古川市社会福祉協議会決算報告について 議案第 3 号：令和 5 年度加古川市社会福祉協議会決算監査報告について 議案第 4 号：令和 6 年度社協理事候補者の評議員会への提案について 議案第 5 号：令和 6 年度社協評議員候補者の評議員選任・解任委員会への推薦について 報告第 1 号：理事長・常務理事の業務執行状況について その他事項：(1)経営検討委員会について (2)能登半島地震への支援について (3)意見交換 そ の 他：(1)今後の理事会等の予定について (2)退任予定理事への感謝状の贈呈
第 2 回 令和 6 年 7 月 1 日 (月)	議案第 1 号：令和 6 年度共同募金配分金大綱の変更について 議案第 2 号：令和 7 年度共同募金配分金要望書の承認について 議案第 3 号：令和 6 年度第 2 回評議員会の開催について 報告第 1 号：社協各種委員会の委員構成の変更について その他事項：①意見交換 そ の 他：(1)能登半島地震災害支援ボランティア派遣について (2)今後の理事会等の予定について
第 3 回 令和 6 年 9 月 30 日 (月)	議案第 1 号：令和 6 年度第 1 回資金収支補正予算について 議案第 2 号：令和 6 年度第 3 回評議員会の開催について 報告第 1 号：社協経営検討委員会について 報告第 2 号：令和 6 年度各種委員会の委員構成、開催状況及び今後の予定について 報告第 3 号：令和 7 年度に向けた事業の見直しについて ①法人後見事業の実施 ②移送サービス事業の廃止に向けた取組み状況 報告第 4 号：理事長・常務理事の業務執行状況について その他事項：①意見交換 そ の 他：(1)兵庫県社会福祉大会について (2)今後の理事会等の予定について

第 4 回 令和 6 年 12 月 2 日(月)	報告第 1 号：令和 6 年度上半期事業実施状況について 報告第 2 号：令和 6 年度上半期予算執行状況について 議案第 1 号：令和 6 年度第 2 回資金収支補正予算について 議案第 2 号：加古川市社会福祉協議会経営ビジョン(案)について その他事項：①意見交換 そ の 他：(1)今後の理事会等の予定について (2)共同募金運動奉仕功労者表彰について (3)理事・監事の一斉更新について
第 5 回 令和 7 年 2 月 3 日(月)	報告第 1 号：令和 6 年度共同募金運動の実績について 報告第 2 号：理事長・常務理事の業務執行状況について 議案第 1 号：令和 7 年度共同募金配分金大綱の見直しについて 議案第 2 号：令和 6 年度第 4 回評議員会の開催について その他事項：①意見交換 そ の 他：(1)今後の理事会等の予定について (2)理事・監事の更新意向確認について
第 6 回 令和 7 年 3 月 18 日(火)	議案第 1 号：令和 6 年度第 3 回資金収支補正予算について 議案第 2 号：令和 7 年度事業計画について 議案第 3 号：令和 7 年度予算について 議案第 4 号：令和 7 年度役員等賠償責任保険契約について 議題第 5 号：令和 6 年度に関する定時評議員会の開催について 報告第 1 号：令和 6 年度各種委員会の開催状況について その他事項：①意見交換 そ の 他：(1)今後の理事会等の予定について

< 評議員会 >

第 1 回 令和 6 年 6 月 24 日 (月)	議案第 1 号：令和 5 年度 加古川市社会福祉協議会事業報告について 議案第 2 号：令和 5 年度 加古川市社会福祉協議会決算報告について 議案第 3 号：令和 5 年度 加古川市社会福祉協議会決算監査報告について 議案第 4 号：理事の選任について その他事項：①能登半島地震への支援について ②意見交換 そ の 他：(1)今後の評議員会等の予定について
第 2 回 令和 6 年 10 月 21 日(月)	議案第 1 号：令和 6 年度第 1 回資金収支補正予算について 報告第 1 号：社協経営検討委員会の開催状況について 報告第 2 号：令和 6 年度各種委員会の委員構成、開催状況及び今後の予定等について 報告第 3 号：令和 7 年度に向けた事業の見直しについて ①法人後見事業の実施 ②移送サービス事業の廃止に向けた取組み状況 その他事項：①意見交換 そ の 他：(1)今後の評議員会等の予定について (2)赤い羽根共同募金街頭啓発運動等について

第 3 回 令和 6 年 12 月 9 日(月)	報告第 1 号：令和 6 年度上半期事業実施状況について 報告第 2 号：令和 6 年度上半期予算執行状況について 議案第 1 号：令和 6 年度第 2 回資金収支補正予算について 議案第 2 号：加古川市社会福祉協議会経営ビジョン(案)について その他事項：①意見交換 そ の 他：(1)今後の評議員会等の予定について (2)理事・監事及び評議員の一斉更新について
第 4 回 令和 7 年 3 月 24 日(月)	議案第 1 号：令和 6 年度第 3 回資金収支補正予算について 議案第 2 号：令和 7 年度事業計画について 議案第 3 号：令和 7 年度予算について 報告第 1 号：令和 7 年度共同募金配分金大綱の見直しについて 報告第 2 号：令和 6 年度各種委員会の開催状況について 報告第 3 号：令和 7 年度役員等賠償責任保険契約について その他事項：①意見交換 そ の 他：(1)今後の評議員会等の予定について

<支部長会議>

第 1 回 令和 6 年 6 月 17 日 (月)	(1)社会福祉協議会と各支部の役割について (2)各支部ささえあい活動の取り組みについて (3)社会福祉協議会会費（社協会費の納入について） (4)支部活動費及び青少年健全育成費の助成について そ の 他：令和 6 年度共同募金運動について
------------------------------	--

<評議員選任・解任委員会>

第 1 回 令和 6 年 6 月 17 日 (月)	・評議員の選任について ・令和 6 年度第 1 回評議員(定時評議員)の開催日程について ・能登半島地震への支援について
------------------------------	--

<広報委員会>

第 1 回 令和 6 年 5 月 20 日 (月)	「社協だより かこがわ」第 284 号の発行について
第 2 回 令和 6 年 7 月 22 日 (月)	「社協だより かこがわ」第 285 号の発行について
第 3 回 令和 6 年 9 月 25 日 (水)	「社協だより かこがわ」第 286 号の発行について
第 4 回 令和 6 年 11 月 22 日(金)	「社協だより かこがわ」第 287 号の発行について

第 5 回 令和 7 年 1 月 23 日 (木)	「社協だより かこがわ」第 288 号の発行について
第 6 回 令和 7 年 3 月 19 日 (水)	「社協だより かこがわ」第 289 号の発行について

<総務委員会>

第 1 回 令和 6 年 9 月 10 日 (火)	報告第 1 号：善意銀行の運営状況について 報告第 2 号：福祉基金・大和福祉基金の現況について 報告第 3 号：福祉基金・大和福祉基金の運営について 議案第 1 号：基金運用管理指針の改正について
第 2 回 令和 7 年 3 月 3 日 (月)	議案第 1 号：基金設置管理運用規程の改正について 議案第 2 号：福祉基金・大和福祉基金の運用について 報告第 1 号：基金運用・管理指針について 報告第 2 号：経営ビジョンについて

<事業委員会>

第 1 回 令和 6 年 11 月 11 日 (月)	(1) 第 4 期地域福祉推進計画に基づく重点的な取り組みについて (2) 相談支援課事業の見通しと新規事業等について (3) 事業委員会運営細則の見直しについて
第 2 回 令和 7 年 2 月 17 日 (月)	(1) 第 4 期地域福祉推進計画進捗状況について (2) 加古川市社会福祉協議会 経営ビジョンについて

<ボランティアセンター運営委員会>

第 1 回 令和 6 年 11 月 18 日 (月)	(1) 令和 6 年度上半期事業報告について (2) 令和 7 年度事業の方向性について (3) グループ登録規程改正について
第 2 回 令和 7 年 2 月 26 日 (水)	(1) 令和 6 年度ふりかえり (2) 令和 7 年度事業計画 (案) について

<経営検討委員会>

第 4 回 令和 6 年 5 月 20 日 (月)	(1) 収支推移表の一部訂正について (2) 経営ビジョンの構成 (案) について (3) 経営ビジョン「第 4 章 今後の取り組み」について
第 5 回 令和 6 年 8 月 19 日 (月)	(1) 加古川市社会福祉協議会経営ビジョン (案) について (2) 答申書 (案) について
第 6 回 令和 6 年 9 月 30 日 (月)	(1) 加古川市社会福祉協議会経営ビジョン (案) について (2) 今後の取り組み方針について

<計画相談虐待防止委員会>

第1回 令和7年2月26日(水)	(1)職員セルフチェックの実施報告 (2)障害者虐待防止研修会への参加(予定) (3)虐待防止をするために心がけていること
---------------------	---

<感染対策委員会>

第1回 令和7年1月7日(火)	(1)感染対策指針について (2)研修・訓練の実施について(報告) ①厚生労働省 感染対策研修(オンライン研修) ②感染対策マニュアル(訪問系)」の確認 (3)次年度、開催予定について
--------------------	--

<職員衛生委員会>

第1回 令和6年4月9日(火)	1. 職場巡視について 2. メンタルヘルスについて 3. 時間外労働の状況について 4. 令和6年度委員について 5. その他
第2回 令和6年5月7日(火)	1. 職場巡視について 2. 睡眠について 3. 時間外労働の状況について 4. その他
第3回 令和6年6月4日(火)	1. 職場巡視について 2. ハラスメントについて 3. 時間外労働の状況について 4. その他
第4回 令和6年7月2日(火)	1. 職場巡視について 2. 熱中症について 3. 時間外労働の状況について 4. その他
第5回 令和6年8月6日(火)	1. 職場巡視について 2. 長時間労働対策について 3. 時間外労働の状況について 4. その他
第6回 令和6年9月3日(火)	1. 職場巡視について 2. 時間外労働の状況について

第 7 回 令和 6 年 10 月 1 日 (火)	1. 職場巡視について 2. 体調管理について 3. 時間外労働の状況について 4. その他
第 8 回 令和 6 年 11 月 5 日 (火)	1. 職場巡視について 2. 研修会の報告について 3. 交通安全対策について 4. 時間外労働の状況について 5. その他
第 9 回 令和 6 年 12 月 3 日 (火)	1. 職場巡視について 2. アルコールについて 3. 時間外労働の状況について 4. その他
第 10 回 令和 7 年 1 月 7 日 (火)	1. 職場巡視について 2. 健診結果について 3. 時間外労働の状況について 4. その他
第 11 回 令和 7 年 2 月 6 日 (木)	1. 職場巡視について 2. ワークライフバランスについて 3. 時間外労働の状況について 4. その他
第 12 回 令和 7 年 3 月 4 日 (火)	1. 職場巡視について 2. 令和 7 年度職員衛生委員会事業計画について 3. 時間外労働の状況について 4. その他

< 監事監査 >

第 1 回 令和 6 年 5 月 23 日 (木)	令和 5 年度事業報告並びに社会福祉事業会計及び公益事業会計決算について
------------------------------	--------------------------------------

地域福祉地区担当表

地区民協名	担当係	地区民協名	担当係
加古川	権利擁護支援係	加古川北	地域福祉推進係
氷丘	相談支援係	両荘	まちづくり・ボランティア 推進係
野口	相談支援係	加古川西	総務係
平岡	権利擁護支援係	志方	まちづくり・ボランティア 推進係
浜の宮	相談支援係		

加古川市総合福祉会館 利用状況及び利用料収入状況

<開館日数・利用者数>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数(日)	27	26	29	30	28	27	29	26	27	25	25	29	328
利用者数(人)	3,719	4,026	4,695	5,719	4,231	4,962	5,088	4,858	4,726	6,189	5,573	4,985	58,771
前年度 利用者数	4,433	4,631	4,565	5,400	5,059	4,960	5,362	6,463	5,543	4,759	5,991	4,090	61,256
前年度比(%)	84%	87%	103%	106%	84%	100%	95%	75%	85%	130%	93%	122%	96%

(単位:円)

<利用料等収入実績>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大ホール	86,950	92,500	88,800	220,150	157,250	68,080	127,650	166,500	49,950	111,000	286,750	344,100	1,799,680
201	35,520	32,760	30,200	36,920	23,800	37,640	30,600	32,560	24,640	22,000	27,000	32,720	366,360
202	16,160	24,600	19,000	28,000	10,060	26,400	24,000	21,960	12,600	15,360	15,360	25,280	238,780
203	30,080	44,040	35,320	35,160	35,500	36,600	37,800	49,560	38,400	28,800	37,400	33,600	442,260
204	11,000	26,300	28,150	24,500	10,500	27,000	35,500	25,950	20,150	22,450	35,900	37,500	304,900
301	11,200	24,400	42,800	28,480	26,240	39,200	29,040	43,600	44,240	23,520	37,600	15,920	366,240
302	11,750	22,000	16,750	29,750	19,900	25,500	26,750	27,250	24,400	36,050	21,750	20,000	281,850
プレイ1	12,720	9,400	17,800	11,000	4,400	18,800	15,000	10,240	14,800	9,800	14,600	9,600	148,160
プレイ2	9,320	11,600	38,600	41,800	13,200	44,200	30,800	35,440	31,200	37,400	41,000	18,000	352,560
和室	36,000	25,600	46,000	55,040	38,400	48,800	31,600	62,400	45,600	58,880	40,000	15,840	504,160
合 計	260,700	313,200	363,420	510,800	339,250	372,220	388,740	475,460	305,980	365,260	557,360	552,560	4,804,950
前年度 利用料	289,020	285,890	359,170	405,280	367,070	410,610	322,800	558,770	358,290	323,450	334,770	289,030	4,304,150
前年度比(%)	90%	110%	101%	126%	92%	91%	120%	85%	85%	113%	166%	191%	112%